

注3

大学番号：私157

[平成27年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

金沢学院大学 文学部 文学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人金沢学院大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 総務部参事 イシカワ 石川 アツシ 温

電話番号 076-229-8864

（夜間） 076-229-8864

F A X 076-229-1385

e-mail kikaku@kanazawa-gu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

文学部

<文学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	18
5. 教員組織の状況	20
6. 留意事項等に対する履行状況等	37
7. その他全般的事項	41

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人金沢学院大学

(2) 大学名

金沢学院大学

(3) 大学の位置

〒920-1392
石川県金沢市末町10の5番地の1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(トビタ ヒデカズ) 飛田 秀一 (平成13年1月)	(アキヤマ ミノル) 秋山 稔 (平成29年1月)	平成29年1月18日付で 理事長任期満了により変更 (29)
		(タカザワ キョウ) 高澤 基 (平成28年4月)	平成28年3月31日付で 理事長が辞任し変更(28)
学長	(アキヤマ ミノル) 秋山 稔 (平成25年4月)		
学部長	(スイドウ ユキオ) 水洞 幸夫 (平成25年4月)		
学科長等	(スイドウ ユキオ) 水洞 幸夫 (平成27年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
文学部 文学科 学士(文学)	文学関係	4年	150人	3年次 10人	620人	◆平成30年度より入学定員を130人から150人に変更 H29.8収容定員変更変更認可済(30) ◆平成29年度より編入学定員を20人から10人に変更(10人をスポーツ健康学科へ振替) H28.8収容定員変更変更認可済(29)

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	130 () [-]	-	130 () [-]	-	130 (10) [-]	-	150 (10) [-]	-	1.14 倍	
志願者数	406 (-) [-]	-	439 (-) [-]	-	524 (-) [-]	-	562 (2) [-]	-		
受験者数	404 (-) [-]	-	435 (-) [-]	-	520 (-) [-]	-	549 (2) [-]	-		
合格者数	367 (-) [-]	-	381 (-) [-]	-	406 (-) [-]	-	470 (2) [-]	-		
B 入学者数	138 (-) [-]	-	143 (-) [-]	-	167 (-) [-]	-	170 (2) [-]	-		
入学定員超過率 B/A	1.06		1.10		1.28		1.13			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年度で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	138 [—] (—)	— [—] (—)	143 [—] (—)	— [—] (—)	166 [—] (—)	— [—] (—)	169 [—] (—)	— [—] (—)	
2年次	/		137 [—] (—)	— [—] (—)	146 [—] (6)	— [—] (—)	170 [—] (8)	— [—] (—)	
3年次	/		/		129 [—] (—)	— [—] (—)	138 [—] (1)	— [—] (—)	
4年次	/		/		/		125 [—] (—)	— [—] (—)	
計	138 [—] (—)		280 [—] (—)		441 [—] (6)		602 [—] (9)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	138人	1人	平成27年度	1人	0人	他の教育機関への入学(1)
平成28年度	280人	5人	平成27年度	2人	0人	心身に関する事情(2)
			平成28年度	3人	0人	就学意欲の低下(1)、他の教育機関への入学(1)、心身に関する事情(1)
平成29年度	441人	10人	平成27年度	4人	0人	心身に関する事情(1)、就学意欲の低下(1)、就職(2)
			平成28年度	2人	0人	他の教育機関への入学(1)、就学意欲の低下(1)
			平成29年度	4人	0人	他の教育機関への入学(2)、就学意欲の低下(1)、家庭の事情(1)
平成30年度	602人	3人	平成27年度	1人	0人	他の教育機関への入学(1)
			平成28年度	1人	0人	心身に関する事情(1)
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	1人	0人	他の教育機関への入学(1)
合計	1461人	19人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{138} = \boxed{0.72} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{280} = \boxed{1.78} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{10}{441} = \boxed{2.26} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{602} = \boxed{0.49} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<文学部 文学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次教育	スタディスキルズゼミⅠ	1前	2			3	4					兼2
	スタディスキルズゼミⅡ	1後		2		1						兼1
	コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前	2									兼1
	コンピュータ基礎演習Ⅱ	1後	2									兼1
	哲学Ⅰ	1前	2									兼1
	哲学Ⅱ	1後	2									兼1
	法学Ⅰ	1前	2									兼1
	法学Ⅱ(日本国憲法)	1後	2									兼1
	経済学Ⅰ	1前	2									兼1
	経済学Ⅱ	1後	2									兼1
	社会学Ⅰ	1前	2									兼1
	社会学Ⅱ	1後	2									兼1
	文化人類学Ⅰ	1前	2									兼1
	文化人類学Ⅱ	1後	2									兼1
	民俗学Ⅰ	1前	2									兼1
	民俗学Ⅱ	1後	2									兼1
	日本美術史Ⅰ	1前	2									兼1
	日本美術史Ⅱ	1後	2									兼1
	自然科学概論Ⅰ	1前	2									兼1
	自然科学概論Ⅱ	1後	2									兼1
	自然地理学概説Ⅰ	1前	2									兼1
	自然地理学概説Ⅱ	1後	2									兼1
	健康科学	1後	2									兼1
	スポーツ科学Ⅰ	1前	1									兼1
	スポーツ科学Ⅱ	1後	1									兼1
	金沢まち学	1後	1		1							
	コンピュータ活用演習Ⅰ	2前	2									兼1
コンピュータ活用演習Ⅱ	2後	2									兼1	
地域連携プロジェクトⅠ	2前	2			5	1					兼1	
地域連携プロジェクトⅡ	2後	2			5	1					兼1	
キャリア教育	キャリアデザインⅠ	1前	2			4	1					
	キャリアデザインⅡ	1後	2			4	1					
	私のキャリアプランニングⅠ	3前	1									兼1
	私のキャリアプランニングⅡ	3後	1									兼1
	就業体験(インターンシップ等)	1通	1		1							
	地域貢献(ボランティア等)	1通	1		1							
第一外国語	基礎英語Ⅰ	1前	2			3		2				
	基礎英語Ⅱ	1前	2			3		2				
	English CommunicationⅠ	1前	2			2						
	English CommunicationⅡ	1後	2			2						兼1
	英語プレゼンテーション初級Ⅰ	1前	2			3		2				
	英語プレゼンテーション初級Ⅱ	1後	2			3		2				
	ドイツ語Ⅰ	1前	2									兼1
	ドイツ語Ⅱ	1後	2									兼1
	フランス語Ⅰ	1前	2									兼1
	フランス語Ⅱ	1後	2									兼1
第二外国語	中国語Ⅰ	1前		2								兼1
	中国語Ⅱ	1後		2								兼1
	朝鮮語Ⅰ	1前		2		1						
	朝鮮語Ⅱ	1後		2		1						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次教育	スタディスキルズゼミⅠ	1前	2			2	1	3				兼2
	スタディスキルズゼミⅡ	1後		2		0						兼1
	コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前	2									兼1
	コンピュータ基礎演習Ⅱ	1後	2									兼1
	哲学Ⅰ	1前	2									兼1
	哲学Ⅱ	1後	2									兼1
	法学Ⅰ	1前	2									兼1
	法学Ⅱ(日本国憲法)	1後	2									兼1
	経済学Ⅰ	1前	2									兼1
	経済学Ⅱ	1後	2									兼1
	社会学Ⅰ	1前	2									兼1
	社会学Ⅱ	1後	2									兼1
	文化人類学Ⅰ	1前	2									兼1
	文化人類学Ⅱ	1後	2									兼1
	民俗学Ⅰ	1前	2									兼1
	民俗学Ⅱ	1後	2									兼1
	日本美術史Ⅰ	1前	2									兼1
	日本美術史Ⅱ	1後	2									兼1
	自然科学概論Ⅰ	1前	2									兼1
	自然科学概論Ⅱ	1後	2									兼1
	自然地理学概説Ⅰ	1前	2									兼1
	自然地理学概説Ⅱ	1後	2									兼1
	健康科学	1後	2									兼1
	スポーツ科学Ⅰ	1前	1									兼2
	スポーツ科学Ⅱ	1後	1									兼2
	金沢まち学	1後	1		1		1					
	コンピュータ活用演習Ⅰ	2前	2									兼1
コンピュータ活用演習Ⅱ	2後	2									兼1	
地域連携プロジェクトⅠ	2前	2				2	3	1			兼0	
地域連携プロジェクトⅡ	2後	2				2	3	1			兼0	
キャリア教育	キャリアデザインⅠ	1前	2				3	0				兼0
	キャリアデザインⅡ	1後	2				3	0				兼0
	私のキャリアプランニングⅠ	3前	1			1		0				兼0
	私のキャリアプランニングⅡ	3後	1			1		0				兼0
	就業体験(インターンシップ等)	1通	1		1							
	地域貢献(ボランティア等)	1通	1		1							
第一外国語	基礎英語Ⅰ	1前	2			1	1	2				
	基礎英語Ⅱ	1前	2			1	1	2				
	English CommunicationⅠ	1前	2			0		1				兼1
	English CommunicationⅡ	1後	2			0		1				兼1
	英語プレゼンテーション初級Ⅰ	1前	2			1	1	2				
	英語プレゼンテーション初級Ⅱ	1後	2			1	1	2				
	ドイツ語Ⅰ	1前	2									兼1
	ドイツ語Ⅱ	1後	2									兼1
	フランス語Ⅰ	1前	2									兼1
	フランス語Ⅱ	1後	2									兼1
第二外国語	中国語Ⅰ	1前		2								兼1
	中国語Ⅱ	1後		2								兼1
	朝鮮語Ⅰ	1前		2		1						
	朝鮮語Ⅱ	1後		2		1						

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	初年次教育	スタディスキルズゼミⅠ	1前	2		3	4					兼2
		スタディスキルズゼミⅡ	1後	2		1						兼1
		コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前	2								兼1
		コンピュータ基礎演習Ⅱ	1後	2								兼1
	一般教養	哲学Ⅰ	1前	2								兼1
		哲学Ⅱ	1後	2								兼1
		法学Ⅰ	1前	2								兼1
		法学Ⅱ(日本国憲法)	1後	2								兼1
		経済学Ⅰ	1前	2								兼1
		経済学Ⅱ	1後	2								兼1
		社会学Ⅰ	1前	2								兼1
		社会学Ⅱ	1後	2								兼1
		文化人類学Ⅰ	1前	2								兼1
		文化人類学Ⅱ	1後	2								兼1
		民俗学Ⅰ	1前	2								兼1
		民俗学Ⅱ	1後	2								兼1
		日本美術史Ⅰ	1前	2								兼1
		日本美術史Ⅱ	1後	2								兼1
		自然科学概論Ⅰ	1前	2								兼1
		自然科学概論Ⅱ	1後	2								兼1
		自然地理学概説Ⅰ	1前	2								兼1
	自然地理学概説Ⅱ	1後	2								兼1	
	健康科学	1後	2								兼1	
	スポーツ科学	スポーツ科学Ⅰ	1前	1								兼2
		スポーツ科学Ⅱ	1後	1								兼2
		金沢まち学	1後	1		1						
		コンピュータ活用演習Ⅰ	2前	2								兼1
コンピュータ活用演習Ⅱ		2後	2								兼1	
地域連携プロジェクトⅠ		2前	2			3	1				兼0	
地域連携プロジェクトⅡ		2後	2			3	1				兼0	
キャリア教育	キャリアデザインⅠ	1前	2			4	0					
	キャリアデザインⅡ	1後	2			4	0					
	私のキャリアプランニングⅠ	3前	1								兼1	
	私のキャリアプランニングⅡ	3後	1								兼1	
	就業体験(インターンシップ等)	1通	1		1							
	地域貢献(ボランティア等)	1通	1		1							
外国語科目	第一外国語	基礎英語Ⅰ	1前	2		2	3					
		基礎英語Ⅱ	1前	2		2	3					
		English CommunicationⅠ	1前	2		1						兼2
		English CommunicationⅡ	1後	2		1						兼2
		英語プレゼンテーション初級Ⅰ	1前	2		2	3					
		英語プレゼンテーション初級Ⅱ	1後	2		2	3					
	第二外国語	ドイツ語Ⅰ	1前	2								兼1
		ドイツ語Ⅱ	1後	2								兼1
		フランス語Ⅰ	1前	2								兼1
		フランス語Ⅱ	1後	2								兼1
		中国語Ⅰ	1前	2								兼2
		中国語Ⅱ	1後	2								兼2
		朝鮮語Ⅰ	1前	2		1						
		朝鮮語Ⅱ	1後	2		1						

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	初年次教育	スタディスキルズゼミⅠ	1前	2		2	2	1				兼3
		スタディスキルズゼミⅡ	1後	2		0						兼2
		コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前	2								兼1
		コンピュータ基礎演習Ⅱ	1後	2								兼1
	一般教養	哲学Ⅰ	1前	2								兼1
		哲学Ⅱ	1後	2								兼1
		法学Ⅰ	1前	2								兼1
		法学Ⅱ(日本国憲法)	1後	2								兼1
		経済学Ⅰ	1前	2								兼1
		経済学Ⅱ	1後	2								兼1
		社会学Ⅰ	1前	2								兼1
		社会学Ⅱ	1後	2								兼1
		文化人類学Ⅰ	1前	2								兼1
		文化人類学Ⅱ	1後	2								兼1
		民俗学Ⅰ	1前	2								兼1
		民俗学Ⅱ	1後	2								兼1
		日本美術史Ⅰ	1前	2								兼1
		日本美術史Ⅱ	1後	2								兼1
		自然科学概論Ⅰ	1前	2								兼1
		自然科学概論Ⅱ	1後	2								兼1
		自然地理学概説Ⅰ	1前	2								兼1
	自然地理学概説Ⅱ	1後	2								兼1	
	健康科学	1後	2								兼1	
	スポーツ科学	スポーツ科学Ⅰ	1前	1								兼2
		スポーツ科学Ⅱ	1後	1								兼2
		金沢まち学	1後	1		1						
		コンピュータ活用演習Ⅰ	2前	2								兼1
コンピュータ活用演習Ⅱ		2後	2								兼1	
地域連携プロジェクトⅠ		2前	2			3	1				兼0	
地域連携プロジェクトⅡ		2後	2			4	1				兼0	
キャリア教育	キャリアデザインⅠ	1前	2			4	0					
	キャリアデザインⅡ	1後	2			4	0					
	私のキャリアプランニングⅠ	3前	1								兼1	
	私のキャリアプランニングⅡ	3後	1								兼1	
	就業体験(インターンシップ等)	1通	1		1							
	地域貢献(ボランティア等)	1通	1		1							
外国語科目	第一外国語	基礎英語Ⅰ	1前	2		1	3					
		基礎英語Ⅱ	1前	2		1	3					
		English CommunicationⅠ	1前	2		0		1				兼1
		English CommunicationⅡ	1後	2		0		1				兼1
		英語プレゼンテーション初級Ⅰ	1前	2		1	3					
		英語プレゼンテーション初級Ⅱ	1後	2		1	3					
	第二外国語	ドイツ語Ⅰ	1前	2								兼1
		ドイツ語Ⅱ	1後	2								兼1
		フランス語Ⅰ	1前	2								兼1
		フランス語Ⅱ	1後	2								兼1
		中国語Ⅰ	1前	2								兼1
		中国語Ⅱ	1後	2								兼1
		朝鮮語Ⅰ	1前	2		1						
		朝鮮語Ⅱ	1後	2		1						

科目区分	授業科目の名称	担当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教		助手
専門科目	英米文学専攻	言語習得研究 I	2前	2				1			
		言語習得研究 II	2後	2				1			
		English Discussion I	3前	2		1					
		English Discussion II	3後	2		1					
		英米文学講読 I	2前	2		1					
		英米文学講読 II	2後	2		1					
	歴史学専攻	原典講読 I	3前	2		0		1			
		原典講読 II	3後	2		0		1			
		英米文学演習 I	3通	4		1		1			
		英米文学演習 II	4通	4		1		1			
		英米文化論 I	2前	2		1					兼1
		英米文化論 II	2後	2		1					兼1
		古文書学演習 I	2前	2		1					
		古文書学演習 II	2後	2		1					
		文献資料研究法	2通	4		1					兼0
		古文書学実習 I	3前	1		2					
		古文書学実習 II	3後	1		2					
		中世史演習 I	3前	2		1					
		中世史演習 II	3後	2		1					
		近世史演習 I	3前	2		1					
		近世史演習 II	3後	2		1					
		近代史演習 I	3前	2		2					兼1
		近代史演習 II	3後	2		2					兼1
		日本経済史	2前	2		1					
		日本史特殊講義	4前	2		1					
		東洋史文献講読	2通	4		4					兼1
		東洋史演習	3通	4		4					兼1
		東洋史特殊講義	4前	2		2					兼1
		西洋史文献講読 I	2前	2		2			1		
		西洋史文献講読 II	2後	2		2			1		
	西洋史演習	3通	4		4			1			
	西洋政治史	2前	2		2			1			
	西洋史特殊講義	4前	2		2			1			
	考古学研究法 I	2前	2		2		1			兼0	
	考古学研究法 II	2後	2		2		1			兼0	
	考古学演習 I	2前	2		2		1			兼0	
	考古学演習 II	2後	2		2		0				
	考古学演習 III	3前	2		2		0			兼1	
	考古学と自然科学	2前	2		2			1			
	古代学演習 I	3前	2		2		1			兼0	
	古代学演習 II	3後	2		2		1			兼0	
	考古学実習 I	3前	2		2		1			兼0	
考古学実習 II	3後	2		2		0			兼1		
考古学特殊講義	4前	2		2		1			兼0		
保存科学演習	2通	4		4			1				
保存科学実習	3通	4		4			1				
保存科学特殊講義	4前	2		2		1					
埋蔵文化財の保護と活用	4前			2	1						
心理学専攻	知覚と認知の心理	3前	2		2		1				
	心身の健康と心理	3後	2		2					兼1	
	ビジネスと心理学	3前	2		2			1		兼0	
	対人関係の心理学	3後	2		2		1			兼0	
	多変量解析法	3前	2		2		1				
	実験計画法	3後	2		2		1				
	心理学実習(検査法)	3前	2		2			1		兼1	
	心理学実習(面接法)	3後	2		2			1		兼1	
	社会調査法	3前	2		2			1		兼1	
	認知学習心理学演習 I	3通	4		4		1				
	発達心理学演習 I	3通	4		4		1				
	臨床心理学演習 I	3通	4		4			1		兼1	
	社会心理学演習 I	3通	4		4			1		兼1	
	認知学習心理学演習 II	4通	4		4		1				
発達心理学演習 II	4通	4		4		1					
臨床心理学演習 II	4通	4		4			1		兼1		
社会心理学演習 II	4通	4		4			1		兼1		
学科共通専門	地域実践研究 I	3前	1		1						
	地域実践研究 II	3後	1		1						
	海外演習A	1通	2		2		1				
	海外演習B	1通	2		2		1				
	海外演習C	1通	2		2		1				
	ブレ卒業研究演習	3通	4		4		6	7	4	兼2	
	卒業研究	4通	6		6		7	7	4	兼2	

科目区分	授業科目の名称	担当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助教		助手
専門科目	英米文学専攻	言語習得研究 I	2前	2				1			
		言語習得研究 II	2後	2				1			
		English Discussion I	3前	2		0		1			
		English Discussion II	3後	2		0		1			
		英米文学講読 I	2前	2		0		1			
		英米文学講読 II	2後	2		0		1			
	歴史学専攻	原典講読 I	3前	2		0		1			
		原典講読 II	3後	2		0		1			
		英米文学演習 I	3通	4		0		2			
		英米文学演習 II	4通	4		0		2			
		英米文化論 I	2前	2		0		0			兼1
		英米文化論 II	2後	2		0		0			兼1
		古文書学演習 I	2前	2		1					
		古文書学演習 II	2後	2		1					
		文献資料研究法	2通	4		4		1			兼0
		古文書学実習 I	3前	1		2					
		古文書学実習 II	3後	1		2					
		中世史演習 I	3前	2		1					
		中世史演習 II	3後	2		1					
		近世史演習 I	3前	2		1					
		近世史演習 II	3後	2		1					
		近代史演習 I	3前	2		2					兼1
		近代史演習 II	3後	2		2					兼1
		日本経済史	2前	2		2		1			
		日本史特殊講義	4前	2		2		1			
		東洋史文献講読	2通	4		4					兼1
		東洋史演習	3通	4		4					兼1
		東洋史特殊講義	4前	2		2					兼1
		西洋史文献講読 I	2前	2		2			1		
		西洋史文献講読 II	2後	2		2			1		
	西洋史演習	3通	4		4			1			
	西洋政治史	2前	2		2			1			
	西洋史特殊講義	4前	2		2			1			
	考古学研究法 I	2前	2		2		1			兼0	
	考古学研究法 II	2後	2		2		1			兼0	
	考古学演習 I	2前	2		2		1			兼0	
	考古学演習 II	2後	2		2		0				
	考古学演習 III	3前	2		2		0			兼1	
	考古学と自然科学	2前	2		2			1			
	古代学演習 I	3前	2		2		1			兼0	
	古代学演習 II	3後	2		2		1			兼0	
	考古学実習 I	3前	2		2		1			兼0	
考古学実習 II	3後	2		2		0			兼1		
考古学特殊講義	4前	2		2		1			兼0		
保存科学演習	2通	4		4			1				
保存科学実習	3通	4		4			1				
保存科学特殊講義	4前	2		2		1					
埋蔵文化財の保護と活用	4前			2	1						
心理学専攻	知覚と認知の心理	3前	2		2		1				
	心身の健康と心理	3後	2		2			1		兼0	
	ビジネスと心理学	3前	2		2					兼0	
	対人関係の心理学	3後	2		2		1				
	多変量解析法	3前	2		2		1				
	実験計画法	3後	2		2		1				
	心理学実習(検査法)	3前	2		2			1		兼1	
	心理学実習(面接法)	3後	2		2			1		兼1	
	社会調査法	3前	2		2			1		兼1	
	認知学習心理学演習 I	3通	4		4		1				
	発達心理学演習 I	3通	4		4		1				
	臨床心理学演習 I	3通	4		4			1		兼1	
	社会心理学演習 I	3通	4		4			1		兼1	
	認知学習心理学演習 II	4通	4		4		1				
発達心理学演習 II	4通	4		4		1					
臨床心理学演習 II	4通	4		4			1		兼1		
社会心理学演習 II	4通	4		4			1		兼1		
学科共通専門	地域実践研究 I	3前	1		1						
	地域実践研究 II	3後	1		1						
	海外演習A	1通	2		2		1				
	海外演習B	1通	2		2		1				
	海外演習C	1通	2		2		1				
	ブレ卒業研究演習	3通	4		4		4	6	6	兼1	
	卒業研究	4通	6		6		4	6	6	兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
初 年 次 教 育	スタディスキルズゼミⅠ	1前	2			2	1	1				兼2	
	スタディスキルズゼミⅡ	1後		2		0						兼1	
	コンピュータ基礎演習Ⅰ	1前	2									兼1	
	コンピュータ基礎演習Ⅱ	1後	2									兼1	
	一 般 教 養	哲学Ⅰ	1前		2								兼1
		哲学Ⅱ	1後		2								兼1
		法学Ⅰ	1前		2								兼1
		法学Ⅱ(日本国憲法)	1後		2								兼1
		経済学Ⅰ	1前		2								兼1
		経済学Ⅱ	1後		2								兼1
		社会学Ⅰ	1前		2								兼1
		社会学Ⅱ	1後		2								兼1
		文化人類学Ⅰ	1前		2								兼1
		文化人類学Ⅱ	1後		2								兼1
		民俗学Ⅰ	1前		2								兼1
		民俗学Ⅱ	1後		2								兼1
		日本美術史Ⅰ	1前		2								兼1
		日本美術史Ⅱ	1後		2								兼1
		自然科学概論Ⅰ	1前		2								兼1
		自然科学概論Ⅱ	1後		2								兼1
		自然地理学概説Ⅰ	1前		2								兼1
		自然地理学概説Ⅱ	1後		2								兼1
		健康科学	1後		2								兼1
		スポーツ科学Ⅰ	1前		1								兼2
	スポーツ科学Ⅱ	1後		1								兼2	
	金沢まち学	1後		1		1							
	コンピュータ活用演習Ⅰ	2前		2								兼1	
	コンピュータ活用演習Ⅱ	2後		2								兼1	
	地域連携プロジェクトⅠ	2前	2			3	2	1				兼0	
	地域連携プロジェクトⅡ	2後	2			3	2	1				兼0	
	キ ャ リ ア 教 育	キャリアデザインⅠ	1前	2				4	0				兼1
		キャリアデザインⅡ	1後	2				4	0				兼1
		私のキャリアプランニングⅠ	3前	1			1		1				兼0
私のキャリアプランニングⅡ		3後	1			1		1				兼0	
就業体験(インターシップ等)		1通	1			1							
地域貢献(ボランティア等)		1通	1			1							
外 国 語 科 目	第 一 外 国 語	基礎英語Ⅰ	1前	2			1	1	2				
		基礎英語Ⅱ	1前	2			1	1	2				
		English CommunicationⅠ	1前	2			0		2			兼1	
		English CommunicationⅡ	1後	2			0		2			兼1	
		英語プレゼンテーション初級Ⅰ	1前	2			1	1	2				
	英語プレゼンテーション初級Ⅱ	1後	2			1	1	2					
	第 二 外 国 語	ドイツ語Ⅰ	1前		2								兼1
		ドイツ語Ⅱ	1後		2								兼1
		フランス語Ⅰ	1前		2								兼1
		フランス語Ⅱ	1後		2								兼1
中国語Ⅰ		1前		2								兼1	
中国語Ⅱ	1後		2								兼1		
朝鮮語Ⅰ	1前		2		1								
朝鮮語Ⅱ	1後		2		1								

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門基礎必修科目	日本文学専攻	日本文学概説Ⅰ	1前	2			1						
		日本文学概説Ⅱ	1後	2			1						
		日本語学概説Ⅰ	1前	2				1					
		日本語学概説Ⅱ	1後	2				1					
		日本文学史Ⅰ	2前	2				0				兼1	
		日本文学史Ⅱ	2後	2				1					
	英米文学専攻	英語学概論Ⅰ	1前	2				1	0				
		英米文学概論Ⅰ	1前	2			0		1				
		English Presentation (Intermediate) I	2前	2			0		1				
		English Presentation (Intermediate) II	2後	2			0		1				
		World Culture through English I	2前	2			0		1				
		World Culture through English II	2後	2			0		1				
	専攻学	史学概論	1後	2					1				
		日本史概説Ⅰ	1前	2				1					
		日本史概説Ⅱ	1後	2				1					
	心理学専攻	心理学概論A	1前	2					1				
		心理学概論B	1前	2				1				兼0	
		心理学統計法Ⅰ	2前	2				1	1				
		心理学統計法Ⅱ	2後	2				1					
	専門基礎選択科目	日本文学専攻	日本語表現法	1通	4				1				
			漢文学講読Ⅰ	2前	2			1					
漢文学講読Ⅱ			2後	2			1						
古典文学講読Ⅰ			2前	2				0				兼1	
古典文学講読Ⅱ			2後	2				0				兼1	
近・現代文学講読			2前	2				1					
児童文学			2後	2				1					
評論の読み方			2後	2				1					
日本語教育学Ⅰ			2前	2				1					
日本語教育学Ⅱ			2後	2				1					
英米文学専攻		英語学概論Ⅱ	1後	2			1						
		英米文学概論Ⅱ	1後	2			0		1			兼0	
		Japanese Culture through English	1後	2			0		1			兼0	
		英語資格試験対策Ⅰ	2前	2					1				
		英語資格試験対策Ⅱ	2後	2					1				
		English Writing	2前	2			0		1				
歴史学専攻		Academic Writing	2後	2			0		1				
		Study English Abroad	2通	4			0		1				
		西洋史概説Ⅰ	1前	2					1				
		西洋史概説Ⅱ	1後	2					1				
		東洋史概説Ⅰ	1前	2								兼1	
	東洋史概説Ⅱ	1後	2								兼1		
	考古学概説Ⅰ	1前	2			1					兼0		
	考古学概説Ⅱ	1後	2			1					兼0		
	保存科学概説Ⅰ	1前	2				1						
	保存科学概説Ⅱ	1後	2				1						
心理学専攻	人文地理学概説Ⅰ	2前	2								兼1		
	人文地理学概説Ⅱ	2後	2								兼1		
	地誌	2後	2			1					兼0		
	学習心理学	1後	2				1						
	発達心理学	1後	2				1						
	臨床心理学	1後	2					1			兼0		
専門科目	日本文学専攻	心理学実習(調査法)	2前	2			1						
		心理学実習(実験法)	2後	2			1						
		パーソナリティ心理学	2前	2				1					
		社会心理学	2後	2			0		1			兼0	
		精神保健学	2後	2								兼1	
		地域と文学	2前	2			1						
		書道(書写実習)	3通	2								兼1	
		古典文学演習	3通	4			0					兼1	
		近・現代文学演習A	3通	4			1						
		近・現代文学演習B	3通	4			1						
近・現代文学演習C	3通	4			1								
英米文学専攻	日本語学演習	3通	4			1							
	日本語教育学演習	3通	4			1							
	古典文学特殊講義	3後	2			1	0				兼0		
	近・現代文学特殊講義A	3前	2			1							
	近・現代文学特殊講義B	3後	2			1							
	日本語学特殊講義	3前	2			1							
	社会言語学Ⅰ	2前	2								兼1		
	社会言語学Ⅱ	2後	2								兼1		
	日本語史概説Ⅰ	2前	2								兼1		
	日本語史概説Ⅱ	2後	2								兼1		
創作入門	3前	2				1							
創作実践	3後	2			1								
日本語文法Ⅰ	3前	2				1							
日本語文法Ⅱ	3後	2				1							
英語学講読Ⅰ	2前	2				1	0						
英語学講読Ⅱ	2後	2				1	0						
英語学演習Ⅰ	3通	4				1	0						
英語学演習Ⅱ	4通	4				1	0						
第二言語習得演習Ⅰ	3通	4					1						
第二言語習得演習Ⅱ	4通	4					1						
言語学演習Ⅰ	3通	4			1								
言語学演習Ⅱ	4通	4			1								
英語文法論Ⅰ	2前	2				1	0						
英語文法論Ⅱ	2後	2				1	0						
英語音声学Ⅰ	2前	2				1							
英語音声学Ⅱ	2後	2				1							

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門科目	英米文学専攻	言語習得研究Ⅰ	2前	2			1	0				
		言語習得研究Ⅱ	2後	2				1				
		English DiscussionⅠ	3前	2		0		1				
		English DiscussionⅡ	3後	2		0		1				
		英米文学講読Ⅰ	2前	2		0		1				
		英米文学講読Ⅱ	2後	2		0		1				
		原典講読Ⅰ	3前	2		0		1				
		原典講読Ⅱ	3後	2		0		1				
		英米文学演習Ⅰ	3通	4		0		2				
		英米文学演習Ⅱ	4通	4		0		1				
		英米文化論Ⅰ	2前	2		0					兼1	
		英米文化論Ⅱ	2後	2		0					兼1	
		歴史学専攻	古文書学演習Ⅰ	2前	2		1					
			古文書学演習Ⅱ	2後	2		1					
			文献資料研究法	2通	4		0					兼1
	古文書学実習Ⅰ		3前	1		2						
	古文書学実習Ⅱ		3後	1		2						
	中世史演習Ⅰ		3前	2		1						
	中世史演習Ⅱ		3後	2		1						
	近世史演習Ⅰ		3前	2		1						
	近世史演習Ⅱ		3後	2		1						
	近代史演習Ⅰ		3前	2		1					兼0	
	近代史演習Ⅱ		3後	2		1					兼0	
	日本経済史		2前	2		1						
	日本史特殊講義		4前	2		1						
	東洋史文献講読		2通	4							兼1	
	東洋史演習		3通	4							兼1	
	東洋史特殊講義		4前	2							兼1	
	西洋史文献講読Ⅰ		2前	2				1				
	西洋史文献講読Ⅱ		2後	2				1				
	西洋史演習		3通	4				1				
	西洋政治史		2前	2				1				
	西洋史特殊講義		4前	2				1				
	考古学研究法Ⅰ		2前	2		1					兼0	
	考古学研究法Ⅱ		2後	2		1					兼0	
	考古学演習Ⅰ		2前	2		1					兼0	
	考古学演習Ⅱ		2後	2		1						
	考古学演習Ⅲ		3前	2		0					兼1	
	考古学と自然科学		2前	2			1					
	古代学演習Ⅰ	3前	2		1					兼0		
	古代学演習Ⅱ	3後	2		1					兼0		
	考古学実習Ⅰ	3前	2		1					兼0		
	考古学実習Ⅱ	3後	2		0					兼1		
	考古学特殊講義	4前	2		1					兼0		
	保存科学演習	2通	4			1						
保存科学実習	3通	4			1							
保存科学特殊講義	4前	2			1							
埋蔵文化財の保護と活用	4前		2	1								
心理学専攻	知覚と認知の心理	3前	2			1						
	心身の健康と心理	3後	2				1			兼0		
	ビジネスと心理学	3前	2				1			兼0		
	対人関係の心理学	3後	2			1						
	多変量解析法	3前	2			1						
	実験計画法	3後	2			1						
	心理学実習(検査法)	3前	2			1				兼0		
	心理学実習(面接法)	3後	2			1				兼0		
	社会調査法	3前	2			1				兼0		
	認知学習心理学演習Ⅰ	3通	4			1						
	発達心理学演習Ⅰ	3通	4			1						
	臨床心理学演習Ⅰ	3通	4				1			兼0		
	社会心理学演習Ⅰ	3通	4				1			兼0		
	認知学習心理学演習Ⅱ	4通	4			1						
	発達心理学演習Ⅱ	4通	4			1						
臨床心理学演習Ⅱ	4通	4				1			兼0			
社会心理学演習Ⅱ	4通	4				1			兼0			
学科共通専門	地域実践研究Ⅰ	3前	1		1							
	地域実践研究Ⅱ	3後	1		1							
	海外演習A	1通	2		1							
	海外演習B	1通	2		1							
	海外演習C	1通	2		1							
	プレ卒業研究演習	3通	4			5	7	7		兼0		
	卒業研究	4通	6			4	7	7		兼0		

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ①-2 授業科目表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・ 教育効果を考え、「スポーツ科学Ⅰ」の兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- ・ 教育効果を考え、「スポーツ科学Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退、担当教員の負担軽減などにより「地域連携プロジェクトⅠ」「地域連携プロジェクトⅡ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授3」に、兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 専任教員の負担軽減のため、「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退により、「基礎英語Ⅰ」「基礎英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退により、「English CommunicationⅠ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、兼任・兼任教員数を「0」から「2」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退により、「English CommunicationⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退により、「英語プレゼンテーション初級Ⅰ」「英語プレゼンテーション初級Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授3」に変更。
- ・ 教育効果を考え、「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退により、「English Presentation (IntermediateⅠ)」「English Presentation (IntermediateⅡ)」「World Culture through EnglishⅠ」「World Culture through EnglishⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退により、「英米文学概論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、講師0」から「教授1、講師1」に、「Japanese Culture through English」を「教授1」から「教授0」および兼任・兼任教員数を「0」から「1」に、「English Writing」「Academic Writing」を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・ 教育効果を考え、兼任講師予定の教員を専任教員としたため、「考古学概論Ⅰ」「考古学概論Ⅱ」「地誌」「文献資料研究法」「考古学研究Ⅰ」「考古学研究Ⅱ」「考古学演習Ⅰ」「古代学演習Ⅱ」「考古学実習Ⅰ」「考古学特殊講義」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退により、「English DiscussionⅠ」「English DiscussionⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「原典講読Ⅰ」「原典講読Ⅱ」を「教授1、講師0」から「教授0、講師1」に、「英米文学演習Ⅰ」「英米文学演習Ⅱ」を「教授2、講師0」から「教授1、講師1」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退により、「考古学演習Ⅱ」「考古学実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・ 教育効果を考え、「埋蔵文化財の保護と活用」を4年前期の自由科目として追加。
- ・ 専任教員の就任辞退等により、「フレ卒業研究演習」の専任教員等の配置を「教授10、講師3」から「教授6、講師4」に変更。
- ・ 専任教員の就任辞退等により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授10、講師3」から「教授7、講師4」に変更。

【平成28年度】

- ・ 専任教員の辞任や所属の異動などにより、「スタディスキルズゼミⅠ」の専任教員等の配置を「教授3、准教授4、講師0」から「教授2、准教授2、講師1」に、兼任・兼任教員数を「2」から「3」に変更。
- ・ 専任教員の辞任や所属の異動などにより、「スタディスキルズゼミⅡ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を「1」から「2」に変更。
- ・ 教育効果を考え、「地域連携プロジェクトⅡ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。
- ・ 専任教員の辞任により、「基礎英語Ⅰ」「基礎英語Ⅱ」「英語プレゼンテーション初級Ⅰ」「英語プレゼンテーション初級Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・ 専任および兼任教員の辞任により、「English CommunicationⅠ」「English CommunicationⅡ」の専任教員等の配置を「教授1、講師0」から「教授1、講師1」に、兼任・兼任教員数を「2」から「1」に変更。
- ・ 受入生の人数が当初の予定に戻ったので、「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「2」から「1」に変更。
- ・ 専任教員が退職により兼任教員となったため、「日本文学Ⅰ」「古典文学講読Ⅰ」「古典文学講読Ⅱ」「古典文学演習」「古典文学特殊講義」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・ 専任教員の辞職に伴い、「英米文学概論Ⅰ」「English Presentation (IntermediateⅠ)」「English Presentation (IntermediateⅡ)」「World Culture through EnglishⅠ」「World Culture through EnglishⅡ」の専任教員等の配置を「教授1、講師0」から「教授0、講師1」に変更。
- ・ 兼任講師の辞任により、「心理学概論B」「社会心理学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 兼任講師を専任講師として採用したことにより、「Japanese Culture through English」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 新任講師の採用により、「English Writing」「Academic Writing」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、「Study English Abroad」を「教授1、講師0」から「教授0、講師1」に変更。
- ・ 新任講師の採用により、「臨床心理学」「臨床心理学演習Ⅰ」「臨床心理学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 専任教員の退職および新任教員の採用により、「English DiscussionⅠ」「English DiscussionⅡ」「英米文学講読Ⅰ」「英米文学講読Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、講師0」から「教授0、講師1」に、「英米文学演習Ⅰ」「英米文学演習Ⅱ」を「教授1、講師1」から「教授0、講師2」に変更。
- ・ 専任講師の退職に伴い、「英米文化論Ⅰ」「英米文化論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・ 兼任講師の補充により、「考古学演習Ⅲ」「考古学実習Ⅲ」の兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・ 兼任講師の辞任により、「社会心理学演習Ⅰ」「社会心理学演習Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 専任教員の辞任、新任教員の採用等により、「フレ卒業研究演習」の専任教員等の配置を「教授6、准教授7、講師4」から「教授4、准教授6、講師6」に、兼任教員数を「2」から「1」に変更。
- ・ 専任教員の辞任、新任教員の採用等により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授7、准教授7、講師4」から「教授4、准教授6、講師6」に、兼任教員数を「2」から「1」に変更。

【平成29年度】

- ・ 兼任講師の辞任により、「スタディスキルズゼミⅠ」の兼任・兼任教員数を「3」から「2」に変更。
- ・ 新任教員の採用等により、「地域連携プロジェクトⅠ」の専任教員等の配置を「准教授1、講師0」から「准教授2、講師2」に、「地域連携プロジェクトⅡ」を「教授4、准教授1、講師0」から「教授2、准教授2、講師2」に変更。
- ・ 教育効果を考え、「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」の兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・ 新任講師の追加等により、「私のキャリアプランニングⅠ」「私のキャリアプランニングⅡ」の専任教員等の配置を「教授0、講師0」から「教授1、講師1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 専任教員の昇格により、「基礎英語Ⅰ」「基礎英語Ⅱ」「英語プレゼンテーション初級Ⅰ」「英語プレゼンテーション初級Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0、講師3」から「准教授1、講師2」に、「英語学概論Ⅰ」「英語学講読Ⅰ」「英語学演習Ⅰ」「英語学演習Ⅱ」「英語学演習Ⅲ」「英語学演習Ⅳ」「英語学演習Ⅴ」「言語習得研究Ⅰ」を「准教授0、講師1」から「准教授1、講師0」に変更。
- ・ 新任教員の追加により、「心理学統計Ⅰ」「ビジネスと心理学」「社会心理学演習Ⅰ」「社会心理学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、「社会心理学」を「准教授1、講師0」から「准教授0、講師1」に変更。
- ・ 兼任講師の辞任により、「古典文学特殊講義」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 専任講師の退職および兼任講師として再雇用により、「文献資料研究法」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員数を「0」から「1」に変更。
- ・ 教育効果を考え、「近代史演習Ⅰ」「近代史演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 専任教員の科目に「考古学演習Ⅱ」を追加したため、専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・ 新任教員の追加により、「社会調査法」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、兼任・兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 専任教員の辞任、新任教員の採用等により、「フレ卒業研究演習」の専任教員等の配置を「教授4、准教授6、講師6」から「教授5、准教授7、講師7」に、兼任教員数を「1」から「0」に変更。
- ・ 新任教員の採用等により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授6、講師6」から「准教授7、講師7」に、兼任教員数を「1」から「0」に変更。

【平成30年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・新任教員の採用等により、「スタディスキルズゼミⅠ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師3」に変更。 ・専任教員の併設短期大学への異動および兼任教員の辞任により、「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」の専任教員等の配置を「助教4」から「助教2」に変更。 ・兼任・兼担教員数を「1」から「0」に変更。 ・専任教員の辞任により、「English Communication Ⅰ」「English Communication Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師1」に変更。 ・専任教員の併設短期大学への異動に伴い、「日本文学史Ⅱ」「近・現代文学特殊講義A」の専任教員等の配置を「教授0、准教授1」から「教授1、准教授0」に、「評論の読み方」を「准教授1、講師0」から「准教授0、講師1」に、「近・現代文学講義」「近・現代文学演習A」を「准教授1」から「准教授0」および兼任・兼担教員数を「0」から「1」に変更。 ・新任教員の採用により、「史学概論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に変更。 ・専任教員の辞任により、「日本史概説Ⅱ」「古文書学演習Ⅱ」「近世史演習Ⅰ」「近世史演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1、准教授0」から「教授0、准教授1」に、「古文書学実習Ⅰ」「古文書学実習Ⅱ」を「教授2、准教授0」から「教授1、准教授1」に、「日本経済史」を「教授1」から「教授0」および兼任・兼担教員数を「0」から「1」に変更。 ・新任教員の採用により、「東洋史概説Ⅰ」「東洋史概説Ⅱ」「東洋史文献講読」「東洋史特殊講義」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」および兼任・兼担教員数を「1」から「0」に変更。 ・専任教員の辞退、新任教員の採用等により、「ブレ卒業研究演習」の専任教員等の配置を「教授5、講師7」から「教授4、講師8」に変更。 ・新任教員の採用等により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授7、講師7」から「准教授7、講師8」に変更。 ・専任教員の健康上の理由により、「漢文学講読Ⅱ」「古典文学特殊講義」の専任教員等の配置を「教授1、講師0」から「教授0、講師1」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
16 科目	194 科目	0 科目	210 科目	16 科目 [0]	194 科目 [0]	1 科目 [1]	211 科目 [1]	教職科目として 自由科目を1科目 追加(27)

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{210} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	金沢学院短期大学(収容定員:320人)と共用 ◆運動場用地(専用)借用面積:1,386㎡、期間:23年			
	校舎敷地	0 ㎡	82,504 ㎡	0 ㎡	82,504 ㎡				
	運動場用地	35,590 ㎡	10,612 ㎡	0 ㎡	46,202 ㎡				
	小 計	35,590 ㎡	93,116 ㎡	0 ㎡	128,706 ㎡				
	そ の 他	31,610 ㎡	9,640 ㎡	0 ㎡	41,250 ㎡				
	合 計	67,200 ㎡	102,756 ㎡	0 ㎡	169,956 ㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	金沢学院短期大学と共用			
		16,288 ㎡ (16,288 ㎡)	16,984 ㎡ (16,984 ㎡)	5,107 ㎡ (5,107 ㎡)	38,379 ㎡ (38,379 ㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体(一部、金沢学院短期大学と共用)		
		53 室	13 室	34 室	11 室 (補助職員 3 人)	4 室 (補助職員 2 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		専任教員が増加したため(29)		
		文学部文学科			24 —23— 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	図書は大学及び短期大学全体での共用分を含む。 機械・器具、標本は大学及び短期大学全体での共用分を含む。	
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕						〔うち外国書〕
		冊	種	点	点	点			
	文学部文学科	144,376 [18,277] (136,300 [16,973])	731 [379] (731 [379])	335 [335] (335 [335])	3,078 (2,878)	4,401 (4,401)	14 (14)		
計	144,376 [18,277] (136,300 [16,973])	731 [379] (731 [379])	335 [335] (335 [335])	3,078 (2,878)	4,401 (4,401)	14 (14)			
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	2,755 ㎡		271 席		229,389 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	3,391 ㎡		屋内練習場		テニスコート				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	※専攻により教育充実費が異なる 教育の充実を図るため、従来の施設充実費と実習費を併せて教育充実費とし、金額の見直しを行った。(30)
		教員1人当り研究費等	300 千円	300 千円	図書購入費	2,450 千円	3,380 千円	3,380 千円	
		共同研究費等	250 千円	250 千円	設備購入費	5,765 千円	2,500 千円	2,500 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	日本文学専攻 英米文学専攻 心理学専攻 歴史学専攻	
		1,210 千円 1,190 千円	990 千円 970 千円	990 千円 970 千円	990 千円 970 千円	— 千円	— 千円		
		1,210 千円 1,190 千円	1,020 千円 1,000 千円	1,020 千円 1,000 千円	1,020 千円 1,000 千円	— 千円	— 千円		
		1,210 千円 1,190 千円	1,040 千円 1,020 千円	1,040 千円 1,020 千円	1,040 千円 1,020 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常経費補助金、資産運用収入 等							

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	金沢学院大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容定員	学位又は称号	平均入定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
文学部									
日本文学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	昭和62年度	石川県金沢市末町10の5番地	平成27年より学生募集停止
国際文化学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	昭和62年度	同上	平成27年より学生募集停止
歴史文化学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	平成23年度	同上	平成27年より学生募集停止
文学科	4	150	3年次10	620	学士(文学)	1.14	平成27年度	同上	
<u>日本文学専攻</u>	4	50	(便宜上)5	210	学士(文学)	1.28	平成27年度	同上	
<u>英米文学専攻</u>	4	30		120	学士(文学)	0.50	平成27年度	同上	
<u>歴史学専攻</u>	4	40	(便宜上)5	170	学士(文学)	1.25	平成27年度	同上	
<u>心理学専攻</u>	4	30		120	学士(文学)	1.59	平成27年度	同上	
教育学科	4	100	3年次5	410	学士(教育学)	0.49	平成30年度	同上	
経営情報学部									
経営ビジネス学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成18年度	同上	平成28年より学生募集停止
経営システム学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成18年度	同上	平成28年より学生募集停止
経営情報学科	4	180	3年次10	740	学士(経営学)	1.11	平成28年度	同上	
美術文化学部									
美術学科	4	-	-	-	学士(芸術学)	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
メディアデザイン学科	4	-	-	-	学士(学術)	-	平成12年度	同上	平成28年より学生募集停止
芸術学部									
芸術学科	4	70	-	280	学士(芸術学)	0.89	平成28年度	同上	
人間健康学部									
スポーツ健康学科	4	120	3年次10	500	学士(スポーツ健康学)	1.11	平成23年度	同上	平成28年より学部名称変更
健康栄養学科	4	80	3年次5	330	学士(栄養学)	0.91	平成28年度	同上	
大学院経営情報学研究科									
経営情報学専攻(博士前期課程)	2	10	-	20	修士(経営情報学)	0.55	平成11年度	石川県金沢市末町10の5番地及びサテライト教室(石川県金沢市南町3番1号 南町中央ビル)	
経営情報学専攻(博士後期課程)	3	4	-	12	博士(経営情報学)	0.33	平成17年度		
大学院人文学研究科									
人文学専攻(修士課程)	2	5	-	10	修士(文学)	0.70	平成20年度	石川県金沢市末町10の5番地	
大学院スポーツ健康学研究科									
スポーツ健康学専攻(修士課程)	2	5	-	10	修士(スポーツ健康学)	0.50	平成27年度	同上	

大学の名称	金沢学院短期大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 年 度	所 在 地	
幼児教育学科	2	50	-	100	短期大学士 (幼児 教育学)	0.62	平成30年度	石川県金沢市末町 10の5番地	
現代教養学科	2	50	-	100	短期大学士 (教養)	0.56	平成28年度	同上	
食物栄養学科	2	60	-	120	短期大学士 (栄養学)	0.80	平成17年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A/C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A/C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<文学部 文科学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成27年度】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	秋山 稔 (60) <平成27年4月> 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 日本文学概説 I 日本文学概説 II 金沢まち学	専	教授	秋山 稔 (60) <平成27年4月> 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 日本文学概説 I 日本文学概説 II 金沢まち学	専	教授	秋山 稔 (60) <平成27年4月> 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 日本文学概説 I 日本文学概説 II 金沢まち学 プレ卒業研究演習	専	教授	秋山 稔 (60) <平成27年4月> 日本文学概説 I 日本文学概説 II 金沢まち学 プレ卒業研究演習 近・現代文学特殊講義A
専	教授	水洞 幸夫 (54) <平成27年4月> 就業体験(インターンシップ等) 地域貢献(ボランティア等) 地域実践研究 I 地域実践研究 II 海外演習A 海外演習B 海外演習C 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 地域と文学 近・現代文学演習C 創作実践 プレ卒業研究演習 卒業研究	専	教授	水洞 幸夫 (55) <平成27年4月> 就業体験(インターンシップ等) 地域貢献(ボランティア等) 地域実践研究 I 地域実践研究 II 海外演習A 海外演習B 海外演習C 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 地域と文学 近・現代文学演習C 創作実践 プレ卒業研究演習 卒業研究	専	教授	水洞 幸夫 (56) <平成27年4月> 就業体験(インターンシップ等) 地域貢献(ボランティア等) 地域実践研究 I 地域実践研究 II 海外演習A 海外演習B 海外演習C 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 地域と文学 近・現代文学演習C 創作実践 プレ卒業研究演習 卒業研究	専	教授	水洞 幸夫 (57) <平成27年4月> 就業体験(インターンシップ等) 地域貢献(ボランティア等) 地域実践研究 I 地域実践研究 II 海外演習A 海外演習B 海外演習C 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 地域と文学 近・現代文学演習C 創作実践 プレ卒業研究演習 卒業研究
専	教授	石崎 建治 (49) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I 日本史概説 I 古文書学演習 I 古文書学実習 I 古文書学実習 II 中世史演習 I 中世史演習 II 日本史特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究	専	教授	石崎 建治 (50) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I 日本史概説 I 古文書学演習 I 古文書学実習 I 古文書学実習 II 中世史演習 I 中世史演習 II 日本史特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究	専	教授	石崎 建治 (51) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I 日本史概説 I 古文書学演習 I 古文書学実習 I 古文書学実習 II 中世史演習 I 中世史演習 II 日本史特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究	専	教授	石崎 建治 (52) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I 日本史概説 I 古文書学演習 I 古文書学実習 I 古文書学実習 II 中世史演習 I 中世史演習 II 日本史特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究 私のキャリアプランニング I 私のキャリアプランニング II
専	教授	木梨 由利 (63) <平成27年4月> 基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英米文学概論 I 英米文学講義 I 英米文学講義 II 英米文学演習 I Study English Abroad プレ卒業研究演習 卒業研究 英米文学演習 II	専	教授	木梨 由利 (64) <平成27年4月> 基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英米文学概論 I 英米文学講義 I 英米文学講義 II 英米文学演習 I Study English Abroad プレ卒業研究演習 卒業研究 英米文学演習 II						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	清水 宣義 (58) <平成27年4月> 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 考古学演習 III 考古学実習 II 考古学演習 II 埋蔵文化財の保護と活用 プレ卒業研究演習 卒業研究												
専	教授	榎木 裕 (65) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I スタディスキルズゼミ II	専	教授	榎木 裕 (66) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I スタディスキルズゼミ II									
専	教授	中島 彰史 (55) <平成27年4月> 基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 朝鮮語 I 朝鮮語 II 英語学概論 II 英語学講読 I 言語学演習 I 言語学演習 II 英語音声学 I 英語音声学 II プレ卒業研究演習 卒業研究	専	教授	中島 彰史 (56) <平成27年4月> 基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 朝鮮語 I 朝鮮語 II 英語学概論 II 英語学講読 I 言語学演習 I 言語学演習 II 英語音声学 I 英語音声学 II プレ卒業研究演習 卒業研究	専	教授	中島 彰史 (57) <平成27年4月> 基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 朝鮮語 I 朝鮮語 II 英語学概論 II 英語学講読 I 言語学演習 I 言語学演習 II 英語音声学 I 英語音声学 II プレ卒業研究演習 卒業研究	専	教授	中島 彰史 (58) <平成27年4月> 基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 朝鮮語 I 朝鮮語 II 英語学概論 II 英語学講読 I 言語学演習 I 言語学演習 II 英語音声学 I 英語音声学 II	専	教授	中島 彰史 (59) <平成27年4月> 基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 朝鮮語 I 朝鮮語 II 英語学概論 II 英語学講読 I 言語学演習 I 言語学演習 II 英語音声学 I 英語音声学 II
専	教授	リック・ブローダウェイ (53) <平成27年4月> 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II English Communication I English Communication II English Presentation (Intermediate) I English Presentation (Intermediate) II World Culture through English I World Culture through English II English Discussion I English Discussion II プレ卒業研究演習 卒業研究 英米文化論 I 英米文化論 II	専	教授	リック・ブローダウェイ (54) <平成27年4月> English Communication I English Communication II English Presentation (Intermediate) I English Presentation (Intermediate) II World Culture through English I World Culture through English II English Discussion I English Discussion II プレ卒業研究演習 卒業研究 英米文化論 I 英米文化論 II									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専任	教授	ゴードン・ ペイトソン (51) <平成27年4月>					
		English Communication I English Communication II Japanese Culture through English World Culture through English I World Culture through English II English Discussion I English Discussion II English Writing プレ卒業研究演習 卒業研究 English Presentation (Intermediate) I English Presentation (Intermediate) II Academic Writing					
専任	教授	水井 雅子 (65) <平成27年4月>					
		地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英米文学概論 II 原典講読 I 原典講読 II 英米文学演習 I 英米文学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究					
専任	教授	見瀬 和雄 (61) <平成27年4月>	見瀬 和雄 (62) <平成27年4月>	見瀬 和雄 (63) <平成27年4月>	見瀬 和雄 (64) <平成27年4月>		
		スタディスキルズゼミ I 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 日本史概説 II 古文書学演習 II 古文書学実習 I 古文書学実習 II 近世史演習 I 近世史演習 II 日本経済史 プレ卒業研究演習 卒業研究	スタディスキルズゼミ I 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 日本史概説 II 古文書学演習 II 古文書学実習 I 古文書学実習 II 近世史演習 I 近世史演習 II 日本経済史 プレ卒業研究演習 卒業研究	地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 日本史概説 II 古文書学演習 II 古文書学実習 I 古文書学実習 II 近世史演習 I 近世史演習 II 日本経済史 プレ卒業研究演習 卒業研究	地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 日本史概説 II 古文書学演習 II 古文書学実習 I 古文書学実習 II 近世史演習 I 近世史演習 II 日本経済史 プレ卒業研究演習 卒業研究		
専任	教授	柳澤 良一 (65) <平成27年4月>	柳澤 良一 (66) <平成27年4月>	柳澤 良一 (67) <平成27年4月>	柳澤 良一 (68) <平成27年4月>		
		漢文学講読 I 漢文学講読 II	漢文学講読 I 漢文学講読 II	漢文学講読 I 漢文学講読 II	漢文学講読 I 漢文学講読 II 古典文学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究		柳澤 良一 (69) <平成27年4月> 漢文学講読 I プレ卒業研究演習 卒業研究
			小嶋 芳孝 (65) <平成27年4月>	小嶋 芳孝 (66) <平成27年4月>	小嶋 芳孝 (67) <平成27年4月>		小嶋 芳孝 (68) <平成27年4月> 考古学概説 I 考古学概説 II 考古学研究法 I 考古学研究法 II 考古学演習 I 古代学演習 I 古代学演習 II 考古学実習 I 考古学特殊講義 埋蔵文化財の保護と活用
			考古学概説 I 考古学概説 II 考古学研究法 I 考古学研究法 II 考古学演習 I 古代学演習 I 古代学演習 II 考古学実習 I 考古学特殊講義 埋蔵文化財の保護と活用	考古学概説 I 考古学概説 II 考古学研究法 I 考古学研究法 II 考古学演習 I 古代学演習 I 古代学演習 II 考古学実習 I 考古学特殊講義 埋蔵文化財の保護と活用	考古学概説 I 考古学概説 II 考古学研究法 I 考古学研究法 II 考古学演習 I 古代学演習 I 古代学演習 II 考古学実習 I 考古学特殊講義 埋蔵文化財の保護と活用 考古学演習 II		考古学概説 I 考古学概説 II 考古学研究法 I 考古学研究法 II 考古学演習 I 古代学演習 I 古代学演習 II 考古学実習 I 考古学特殊講義 埋蔵文化財の保護と活用 考古学演習 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名
					専	馬場先 恵子 (57) <平成27年4月>	地誌 地域連携プロジェクトII スタディスキルズゼミI		専	馬場先 恵子 (58) <平成27年4月>	地誌 地域連携プロジェクトII スタディスキルズゼミI 地域連携プロジェクトI 近代史演習I 近代史演習II		専	馬場先 恵子 (60) <平成27年4月>	地誌 地域連携プロジェクトII スタディスキルズゼミI 地域連携プロジェクトI 近代史演習I 近代史演習II
					専	東四柳 史明 (67) <平成28年4月>	文献資料研究法		専	東四柳 史明 (68) <平成28年4月>	文献資料研究法				
専	准教授	朝木 敏子 (58) <平成27年4月>	スタディスキルズゼミI 日本文学史I 古典文学講読I 古典文学講読II 古典文学演習 古典文学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究	専	准教授	朝木 敏子 (59) <平成27年4月>	スタディスキルズゼミI 日本文学史I 古典文学講読I 古典文学講読II 古典文学演習 古典文学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究								
専	准教授	蒔 際子 (50) <平成27年4月>	キャリアデザインI キャリアデザインII 日本語表現法 児童文学 近・現代文学演習B 近・現代文学特殊講義B 創作入門 プレ卒業研究演習 卒業研究	専	准教授	蒔 際子 (51) <平成27年4月>	キャリアデザインI キャリアデザインII 日本語表現法 児童文学 近・現代文学演習B 近・現代文学特殊講義B 創作入門 プレ卒業研究演習 卒業研究		専	蒔 際子 (52) <平成27年4月>	キャリアデザインI キャリアデザインII 日本語表現法 児童文学 近・現代文学演習B 近・現代文学特殊講義B 創作入門 プレ卒業研究演習 卒業研究		専	蒔 際子 (54) <平成27年4月>	キャリアデザインI キャリアデザインII 日本語表現法 児童文学 近・現代文学演習B 近・現代文学特殊講義B 創作入門 プレ卒業研究演習 卒業研究
専	准教授	寺田 達也 (46) <平成27年4月>	スタディスキルズゼミI キャリアデザインI キャリアデザインII 日本文学史II 近・現代文学講読 評論の読み方 近・現代文学演習A 近・現代文学特殊講義A プレ卒業研究演習 卒業研究	専	准教授	寺田 達也 (47) <平成27年4月>	スタディスキルズゼミI キャリアデザインI キャリアデザインII 日本文学史II 近・現代文学講読 評論の読み方 近・現代文学演習A 近・現代文学特殊講義A プレ卒業研究演習 卒業研究		専	寺田 達也 (48) <平成27年4月>	スタディスキルズゼミI キャリアデザインI キャリアデザインII 日本文学史II 近・現代文学講読 評論の読み方 近・現代文学演習A 近・現代文学特殊講義A プレ卒業研究演習 卒業研究		専	寺田 達也 (49) <平成27年4月>	キャリアデザインI キャリアデザインII 日本文学史II 近・現代文学講読 評論の読み方 近・現代文学演習A 近・現代文学特殊講義A プレ卒業研究演習 卒業研究
専	准教授	寺田 智美 (47) <平成27年4月>	日本語概説I 日本語概説II 日本語教育学I 日本語教育学II 日本語演習 日本語教育学演習 日本語特殊講義 日本語文法I 日本語文法II プレ卒業研究演習 卒業研究	専	准教授	寺田 智美 (48) <平成27年4月>	日本語概説I 日本語概説II 日本語教育学I 日本語教育学II 日本語演習 日本語教育学演習 日本語特殊講義 日本語文法I 日本語文法II プレ卒業研究演習 卒業研究		専	寺田 智美 (49) <平成27年4月>	日本語概説I 日本語概説II 日本語教育学I 日本語教育学II 日本語演習 日本語教育学演習 日本語特殊講義 日本語文法I 日本語文法II プレ卒業研究演習 卒業研究		専	寺田 智美 (51) <平成27年4月>	日本語概説I 日本語概説II 日本語教育学I 日本語教育学II 日本語演習 日本語教育学演習 日本語特殊講義 日本語文法I 日本語文法II プレ卒業研究演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	
専	准教授	中崎 崇志 (43) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 心理学概論A 心理学統計法 II 心理学実習(実験法) 学習心理学 知覚と認知の心理 実験計画法 認知学習心理学演習 I 認知学習心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究	中崎 崇志 (44) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 心理学概論A 心理学統計法 II 心理学実習(実験法) 学習心理学 知覚と認知の心理 実験計画法 認知学習心理学演習 I 認知学習心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究	中崎 崇志 (45) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 心理学概論A 心理学統計法 II 心理学実習(実験法) 学習心理学 知覚と認知の心理 実験計画法 認知学習心理学演習 I 認知学習心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究 社会心理学	中崎 崇志 (46) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 心理学概論A 心理学統計法 II 心理学実習(実験法) 学習心理学 知覚と認知の心理 実験計画法 認知学習心理学演習 I 認知学習心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究	中崎 崇志 (47) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 心理学概論A 心理学統計法 II 心理学実習(実験法) 学習心理学 知覚と認知の心理 実験計画法 認知学習心理学演習 I 認知学習心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究		
専	准教授	中村 晋也 (42) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I キャリアデザイン I キャリアデザイン II 保存科学概説 I 保存科学概説 II 考古学と自然科学 保存科学演習 保存科学実習 保存科学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究	中村 晋也 (43) <平成27年4月> スタディスキルズゼミ I キャリアデザイン I キャリアデザイン II 保存科学概説 I 保存科学概説 II 考古学と自然科学 保存科学演習 保存科学実習 保存科学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究	中村 晋也 (44) <平成27年4月> キャリアデザイン I キャリアデザイン II 保存科学概説 I 保存科学概説 II 考古学と自然科学 保存科学演習 保存科学実習 保存科学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究 埋蔵文化財の保護と活用	中村 晋也 (45) <平成27年4月> キャリアデザイン I キャリアデザイン II 保存科学概説 I 保存科学概説 II 考古学と自然科学 保存科学演習 保存科学実習 保存科学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究 埋蔵文化財の保護と活用	中村 晋也 (46) <平成27年4月> キャリアデザイン I キャリアデザイン II 保存科学概説 I 保存科学概説 II 考古学と自然科学 保存科学演習 保存科学実習 保存科学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究 埋蔵文化財の保護と活用		
専	准教授	前川 浩子 (36) <平成27年4月> キャリアデザイン I キャリアデザイン II 心理学統計法 I 心理学実習(調査法) 発達心理学 パーソナリティ心理学 対人関係の心理学 多変量解析法 発達心理学演習 I 発達心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究	前川 浩子 (37) <平成27年4月> キャリアデザイン I キャリアデザイン II 心理学統計法 I 心理学実習(調査法) 発達心理学 パーソナリティ心理学 対人関係の心理学 多変量解析法 発達心理学演習 I 発達心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究	前川 浩子 (38) <平成27年4月> キャリアデザイン I キャリアデザイン II 心理学統計法 I 心理学実習(調査法) 発達心理学 パーソナリティ心理学 対人関係の心理学 多変量解析法 発達心理学演習 I 発達心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究 心理学概論B	前川 浩子 (39) <平成27年4月> キャリアデザイン I キャリアデザイン II 心理学統計法 I 心理学実習(調査法) 発達心理学 パーソナリティ心理学 対人関係の心理学 多変量解析法 発達心理学演習 I 発達心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究 心理学概論B	前川 浩子 (40) <平成27年4月> キャリアデザイン I キャリアデザイン II 心理学統計法 I 心理学実習(調査法) 発達心理学 パーソナリティ心理学 対人関係の心理学 多変量解析法 発達心理学演習 I 発達心理学演習 II プレ卒業研究演習 卒業研究 心理学概論B		
					専	准教授	小林 洋一 (40) <平成29年4月> 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II	
						専	准教授	本多 俊彦 (45) <平成30年4月> 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II 日本史概説 II 近世史演習 I 近世史演習 II 古文書実習 I 古文書実習 II プレ卒業研究演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	講師	大滝 宏一 (34) <平成27年4月>	大滝 宏一 (35) <平成27年4月>	大滝 宏一 (36) <平成27年4月>	大滝 宏一 (37) <平成27年4月>	大滝 宏一 (38) <平成27年4月>	大滝 宏一 (38) <平成27年4月>
		基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英語学概論 I 英語学講義 II 英語学演習 I 英語学演習 II 英語文法論 I 英語文法論 II 言語習得研究 I プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英語学概論 I 英語学講義 II 英語学演習 I 英語学演習 II 英語文法論 I 英語文法論 II 言語習得研究 I プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英語学概論 I 英語学講義 II 英語学演習 I 英語学演習 II 英語文法論 I 英語文法論 II 言語習得研究 I プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英語学概論 I 英語学講義 II 英語学演習 I 英語学演習 II 英語文法論 I 英語文法論 II 言語習得研究 I プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英語学概論 I 英語学講義 II 英語学演習 I 英語学演習 II 英語文法論 I 英語文法論 II 言語習得研究 I プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英語学概論 I 英語学講義 II 英語学演習 I 英語学演習 II 英語文法論 I 英語文法論 II 言語習得研究 I プレ卒業研究演習 卒業研究
専	講師	仲丸 英起 (35) <平成27年4月>	仲丸 英起 (36) <平成27年4月>				
		キャリアデザイン I キャリアデザイン II 西洋政治史 史学概論 西洋史概説 I 西洋史概説 II 西洋史文献講義 I 西洋史文献講義 II 西洋史演習 西洋史特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究	西洋政治史 史学概論 西洋史概説 I 西洋史概説 II 西洋史文献講義 I 西洋史文献講義 II 西洋史演習 西洋史特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究				
専	講師	坂東 貴夫 (40) <平成27年4月>	坂東 貴夫 (41) <平成27年4月>	坂東 貴夫 (42) <平成27年4月>	坂東 貴夫 (43) <平成27年4月>	坂東 貴夫 (44) <平成27年4月>	坂東 貴夫 (44) <平成27年4月>
		基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 第二言語習得演習 I 第二言語習得演習 II 言語習得研究 II 英語資格試験対策 I 英語資格試験対策 II プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 第二言語習得演習 I 第二言語習得演習 II 言語習得研究 II 英語資格試験対策 I 英語資格試験対策 II プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 第二言語習得演習 I 第二言語習得演習 II 言語習得研究 II 英語資格試験対策 I 英語資格試験対策 II プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 第二言語習得演習 I 第二言語習得演習 II 言語習得研究 II 英語資格試験対策 I 英語資格試験対策 II プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 第二言語習得演習 I 第二言語習得演習 II 言語習得研究 II 英語資格試験対策 I 英語資格試験対策 II プレ卒業研究演習 卒業研究	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 第二言語習得演習 I 第二言語習得演習 II 言語習得研究 II 英語資格試験対策 I 英語資格試験対策 II プレ卒業研究演習 卒業研究
				三好 力 (30) <平成28年4月>	三好 力 (31) <平成28年4月>		
				英米文学概論 I 英米文学講義 I 英米文学講義 II 英米文学演習 I Study English Abroad プレ卒業研究演習 卒業研究 英米文学演習 II English Presentation (Intermediate) I English Presentation (Intermediate) II Academic Writing	英米文学概論 I 英米文学講義 I 英米文学講義 II 英米文学演習 I Study English Abroad プレ卒業研究演習 卒業研究 English Presentation (Intermediate) I English Presentation (Intermediate) II Academic Writing English Communication I English Communication II 私のキャリアプランニング I 私のキャリアプランニング II		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								リチャード・グラッシ (56) <平成27年4月>			リチャード・グラッシ (57) <平成27年4月>			リチャード・グラッシ (58) <平成27年4月>
							専 講師	English Communication I English Communication II Japanese Culture through English World Culture through English I World Culture through English II English Discussion I English Discussion II English Writing			English Communication I English Communication II Japanese Culture through English World Culture through English I World Culture through English II English Discussion I English Discussion II English Writing ブレ卒業研究演習 卒業研究			English Communication I English Communication II Japanese Culture through English World Culture through English I World Culture through English II English Discussion I English Discussion II English Writing ブレ卒業研究演習 卒業研究 Study English Abroad English Presentation (Intermediate) I English Presentation (Intermediate) II
					工藤 義信 (28) <平成27年4月>			工藤 義信 (29) <平成27年4月>			工藤 義信 (30) <平成27年4月>			工藤 義信 (31) <平成27年4月>
				専 講師	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英米文学概論 II 原典読誂 I 原典読誂 II 英米文学演習 I 英米文学演習 II ブレ卒業研究演習 卒業研究		専 講師	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英米文学概論 II 原典読誂 I 原典読誂 II 英米文学演習 I 英米文学演習 II ブレ卒業研究演習 卒業研究		専 講師	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英米文学概論 II 原典読誂 I 原典読誂 II 英米文学演習 I 英米文学演習 II ブレ卒業研究演習 卒業研究 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II		専 講師	基礎英語 I 基礎英語 II 英語プレゼンテーション初級 I 英語プレゼンテーション初級 II 英米文学概論 II 原典読誂 I 原典読誂 II 英米文学演習 I 英米文学演習 II ブレ卒業研究演習 卒業研究 地域連携プロジェクト I 地域連携プロジェクト II
								森本 哲介 (32) <平成28年4月>			森本 哲介 (33) <平成28年4月>			森本 哲介 (34) <平成28年4月>
				専 講師	臨床心理学 心身の健康と心理学 心理学実習(検査法) 心理学実習(面接法) 臨床心理学演習 I 臨床心理学演習 II ブレ卒業研究演習 卒業研究 スタディスキルズゼミ I		専 講師	臨床心理学 心身の健康と心理学 心理学実習(検査法) 心理学実習(面接法) 臨床心理学演習 I 臨床心理学演習 II ブレ卒業研究演習 卒業研究		専 講師	臨床心理学 心身の健康と心理学 心理学実習(検査法) 心理学実習(面接法) 臨床心理学演習 I 臨床心理学演習 II ブレ卒業研究演習 卒業研究		専 講師	臨床心理学 心身の健康と心理学 心理学実習(検査法) 心理学実習(面接法) 臨床心理学演習 I 臨床心理学演習 II ブレ卒業研究演習 卒業研究
											室橋 弘人 (38) <平成29年4月>			室橋 弘人 (39) <平成29年4月>
										専 講師	スタディスキルズゼミ I 心理学統計法 I 心理学実習(調査法) 社会心理学 社会心理学演習 I 社会心理学演習 II ビジネスと心理学 社会調査法 ブレ卒業研究演習 卒業研究		専 講師	スタディスキルズゼミ I 心理学統計法 I 心理学実習(調査法) 社会心理学 社会心理学演習 I 社会心理学演習 II ビジネスと心理学 社会調査法 ブレ卒業研究演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	根本 博 (65) <平成27年4月> 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	教授	馬場先 恵子 (56) <平成27年4月> 地誌
兼任	教授	平木 孝志 (62) <平成27年4月> 日本美術史Ⅰ 日本美術史Ⅱ
兼任	教授	益子 待也 (60) <平成27年4月> スタディスキルズゼミⅠ 文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ 民俗学Ⅰ 民俗学Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 圭一 (43) <平成27年4月> 自然科学概論Ⅰ 自然科学概論Ⅱ 自然地理学概説Ⅰ 自然地理学概説Ⅱ
兼任	准教授	武村 敏幸 (60) <平成27年4月> 法学Ⅰ 法学Ⅱ(日本国憲法)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	根本 博 (66) <平成27年4月> 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	教授	平木 孝志 (63) <平成27年4月> 日本美術史Ⅰ 日本美術史Ⅱ
兼任	教授	益子 待也 (61) <平成27年4月> スタディスキルズゼミⅠ 文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ 民俗学Ⅰ 民俗学Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 圭一 (44) <平成27年4月> 自然科学概論Ⅰ 自然科学概論Ⅱ 自然地理学概説Ⅰ 自然地理学概説Ⅱ
兼任	准教授	武村 敏幸 (61) <平成27年4月> 法学Ⅰ 法学Ⅱ(日本国憲法)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	加来 奈奈 (33) <平成28年4月> 西洋政治史 史学概論 西洋史概説Ⅰ 西洋史概説Ⅱ 西洋史文献講義Ⅰ 西洋史文献講義Ⅱ 西洋史演習 西洋史特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究
兼任	教授	根本 博 (67) <平成27年4月> 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	教授	平木 孝志 (64) <平成27年4月> 日本美術史Ⅰ 日本美術史Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 圭一 (45) <平成27年4月> 自然科学概論Ⅰ 自然科学概論Ⅱ 自然地理学概説Ⅰ 自然地理学概説Ⅱ
兼任	准教授	武村 敏幸 (62) <平成27年4月> 法学Ⅰ 法学Ⅱ(日本国憲法)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	加来 奈奈 (34) <平成28年4月> 西洋政治史 史学概論 西洋史概説Ⅰ 西洋史概説Ⅱ 西洋史文献講義Ⅰ 西洋史文献講義Ⅱ 西洋史演習 西洋史特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究
兼任	教授	根本 博 (68) <平成27年4月> 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	教授	平木 孝志 (65) <平成27年4月> 日本美術史Ⅰ 日本美術史Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 圭一 (46) <平成27年4月> 自然科学概論Ⅰ 自然科学概論Ⅱ 自然地理学概説Ⅰ 自然地理学概説Ⅱ
兼任	准教授	武村 敏幸 (63) <平成27年4月> 法学Ⅰ 法学Ⅱ(日本国憲法)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専任	講師	加来 奈奈 (35) <平成28年4月> 西洋政治史 史学概論 西洋史概説Ⅰ 西洋史概説Ⅱ 西洋史文献講義Ⅰ 西洋史文献講義Ⅱ 西洋史演習 西洋史特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究
専任	講師	佐々木 聡 (35) <平成30年4月> スタディスキルズゼミⅠ 史学概論 東洋史文献講義 東洋史概説Ⅰ 東洋史概説Ⅱ 東洋史実習 東洋史特殊講義
専任	講師	井内 健太 (30) <平成30年4月> 漢文学講義Ⅱ 評論の読み方 古典文学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究
専任	講師	松村 祐香理 (27) <平成30年4月> スタディスキルズゼミⅠ Academic Writing 英米文学概論Ⅰ 英米文学講義Ⅰ 英米文学講義Ⅱ 英米文学演習Ⅰ 英米文学演習Ⅱ プレ卒業研究演習 卒業研究
兼任	教授	根本 博 (69) <平成27年4月> 経済学Ⅰ 経済学Ⅱ
兼任	教授	平木 孝志 (66) <平成27年4月> 日本美術史Ⅰ 日本美術史Ⅱ
兼任	准教授	佐々木 圭一 (47) <平成27年4月> 自然科学概論Ⅰ 自然科学概論Ⅱ 自然地理学概説Ⅰ 自然地理学概説Ⅱ
兼任	准教授	武村 敏幸 (64) <平成27年4月> 法学Ⅰ 法学Ⅱ(日本国憲法)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	中村 直行 (49) <平成27年4月> 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ コンピュータ活用演習Ⅰ コンピュータ活用演習Ⅱ
兼任	准教授	林 文慧 (56) <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	渡辺 直勇 (48) <平成27年4月> 健康科学 スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ
兼任	講師	木村 敦子 (61) <平成27年4月> 臨床心理学 心身の健康と心理 心理学実習(検査法) 心理学実習(面接法) 臨床心理学演習Ⅰ 臨床心理学演習Ⅱ プレ卒業研究演習 卒業研究
兼任	講師	國田 千恵子 (49) <平成27年4月> 心理学概論B 社会心理学 社会心理学演習Ⅰ 社会心理学演習Ⅱ ビジネスと心理学 プレ卒業研究演習 卒業研究
兼任	講師	ロバート・カニングム (46) <平成27年4月> English CommunicationⅠ English CommunicationⅡ
兼任	講師	加藤 和夫 (59) <平成28年4月> 社会言語学Ⅰ 社会言語学Ⅱ 日本語史概説Ⅰ 日本語史概説Ⅱ
兼任	講師	角谷 洋一 (65) <平成29年4月> 私のキャリアプランニングⅠ 私のキャリアプランニングⅡ
兼任	講師	岸 瑞代 (46) <平成29年4月> 書道(書写実習)
兼任	講師	木村 恵一 (59) <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	中村 直行 (50) <平成27年4月> 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ コンピュータ活用演習Ⅰ コンピュータ活用演習Ⅱ
兼任	准教授	林 文慧 (57) <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	渡辺 直勇 (49) <平成27年4月> 健康科学 スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ
兼任	教授	藤原 勝夫 (61) <平成27年4月> スポーツ科学Ⅰ
兼任	講師	木村 敦子 (62) <平成27年4月> 臨床心理学 心身の健康と心理 心理学実習(検査法) 心理学実習(面接法) 臨床心理学演習Ⅰ 臨床心理学演習Ⅱ プレ卒業研究演習 卒業研究
兼任	講師	國田 千恵子 (50) <平成27年4月> 心理学概論B 社会心理学 社会心理学演習Ⅰ 社会心理学演習Ⅱ ビジネスと心理学 プレ卒業研究演習 卒業研究
兼任	講師	ロバート・カニングム (47) <平成27年4月> English CommunicationⅠ English CommunicationⅡ
兼任	講師	加藤 和夫 (60) <平成28年4月> 社会言語学Ⅰ 社会言語学Ⅱ 日本語史概説Ⅰ 日本語史概説Ⅱ
兼任	講師	角谷 洋一 (66) <平成29年4月> 私のキャリアプランニングⅠ 私のキャリアプランニングⅡ
兼任	講師	岸 瑞代 (47) <平成29年4月> 書道(書写実習)
兼任	講師	木村 恵一 (60) <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	中村 直行 (51) <平成27年4月> 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ コンピュータ活用演習Ⅰ コンピュータ活用演習Ⅱ
兼任	准教授	林 文慧 (58) <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	准教授	渡辺 直勇 (50) <平成27年4月> 健康科学 スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ
兼任	教授	藤原 勝夫 (62) <平成27年4月> スポーツ科学Ⅰ
兼任	講師	木村 敦子 (62) <平成27年4月> 臨床心理学 心身の健康と心理 心理学実習(検査法) 心理学実習(面接法) 臨床心理学演習Ⅰ 臨床心理学演習Ⅱ プレ卒業研究演習 卒業研究
兼任	講師	國田 千恵子 (50) <平成27年4月> 心理学概論B 社会心理学 社会心理学演習Ⅰ 社会心理学演習Ⅱ ビジネスと心理学 プレ卒業研究演習 卒業研究
兼任	講師	ロバート・カニングム (48) <平成27年4月> English CommunicationⅠ English CommunicationⅡ
兼任	講師	加藤 和夫 (61) <平成28年4月> 社会言語学Ⅰ 社会言語学Ⅱ 日本語史概説Ⅰ 日本語史概説Ⅱ
兼任	講師	角谷 洋一 (67) <平成29年4月> 私のキャリアプランニングⅠ 私のキャリアプランニングⅡ
兼任	講師	岸 瑞代 (48) <平成29年4月> 書道(書写実習)
兼任	講師	木村 恵一 (61) <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	中村 直行 (52) <平成27年4月> 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ コンピュータ活用演習Ⅰ コンピュータ活用演習Ⅱ
兼任	准教授	林 文慧 (59) <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	准教授	渡辺 直勇 (51) <平成27年4月> 健康科学 スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ
兼任	教授	小松 洋一 (66) <平成29年4月> キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ
兼任	教授	外山 寛 (61) <平成29年4月> スポーツ科学Ⅰ
兼任	講師	ロバート・カニングム (49) <平成27年4月> English CommunicationⅠ English CommunicationⅡ
兼任	講師	加藤 和夫 (62) <平成28年4月> 社会言語学Ⅰ 社会言語学Ⅱ 日本語史概説Ⅰ 日本語史概説Ⅱ
兼任	講師	角谷 洋一 (67) <平成29年4月> 私のキャリアプランニングⅠ 私のキャリアプランニングⅡ
兼任	講師	岸 瑞代 (48) <平成29年4月> 書道(書写実習)
兼任	講師	木村 恵一 (62) <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 担当授業科目名
兼任	准教授	中村 直行 (53) <平成27年4月> 哲学Ⅰ 哲学Ⅱ コンピュータ活用演習Ⅰ コンピュータ活用演習Ⅱ
兼任	准教授	林 文慧 (60) <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	准教授	渡辺 直勇 (52) <平成27年4月> 健康科学 スポーツ科学Ⅰ スポーツ科学Ⅱ
兼任	教授	外山 寛 (62) <平成29年4月> スポーツ科学Ⅰ
兼任	准教授	小林 淳一 (41) <平成29年4月> 地域連携プロジェクトⅠ 地域連携プロジェクトⅡ
兼任	講師	ロバート・カニングム (50) <平成27年4月> English CommunicationⅠ English CommunicationⅡ
兼任	講師	加藤 和夫 (63) <平成28年4月> 社会言語学Ⅰ 社会言語学Ⅱ 日本語史概説Ⅰ 日本語史概説Ⅱ
兼任	講師	角谷 洋一 (67) <平成29年4月> 私のキャリアプランニングⅠ 私のキャリアプランニングⅡ
兼任	講師	岸 瑞代 (48) <平成29年4月> 書道(書写実習)
兼任	講師	木村 恵一 (63) <平成27年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
	担当授業科目名					
兼任	講師	倉田 明子 (37) <平成28年4月>	倉田 明子 (38) <平成28年4月>			
		東洋史文献講読	東洋史文献講読			
兼任	講師	小嶋 芳孝 (64) <平成27年4月>				
		考古学概説Ⅰ 考古学概説Ⅱ 考古学研究Ⅰ 考古学研究Ⅱ 考古学演習Ⅰ 古代学演習Ⅰ 古代学演習Ⅱ 考古学実習Ⅰ 考古学特殊講義 埋蔵文化財の保護と活用				
兼任	講師	五味 武臣 (67) <平成28年4月>	五味 武臣 (68) <平成28年4月>	五味 武臣 (69) <平成28年4月>	五味 武臣 (70) <平成28年4月>	五味 武臣 (71) <平成28年4月>
		人文地理学概説Ⅰ 人文地理学概説Ⅱ	人文地理学概説Ⅰ 人文地理学概説Ⅱ	人文地理学概説Ⅰ 人文地理学概説Ⅱ	人文地理学概説Ⅰ 人文地理学概説Ⅱ	人文地理学概説Ⅰ 人文地理学概説Ⅱ
兼任	講師	蒨 勇造 (67) <平成27年4月>	蒨 勇造 (68) <平成27年4月>			
		東洋史概説Ⅰ 東洋史概説Ⅱ 東洋史特殊講義	東洋史概説Ⅰ 東洋史概説Ⅱ 東洋史特殊講義			
兼任	講師	末松 智 (56) <平成27年4月>	末松 智 (57) <平成27年4月>	末松 智 (58) <平成27年4月>	末松 智 (59) <平成27年4月>	末松 智 (60) <平成27年4月>
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	永井 康司 (52) <平成28年4月>	永井 康司 (53) <平成28年4月>	永井 康司 (54) <平成28年4月>	永井 康司 (55) <平成28年4月>	永井 康司 (56) <平成28年4月>
		精神保健学	精神保健学	精神保健学	精神保健学	精神保健学
兼任	講師	中西 一夫 (66) <平成27年4月>	中西 一夫 (67) <平成27年4月>	中西 一夫 (68) <平成27年4月>	中西 一夫 (69) <平成27年4月>	中西 一夫 (70) <平成27年4月>
		コンピュータ基礎演習Ⅰ コンピュータ基礎演習Ⅱ	コンピュータ基礎演習Ⅰ コンピュータ基礎演習Ⅱ	コンピュータ基礎演習Ⅰ コンピュータ基礎演習Ⅱ	コンピュータ基礎演習Ⅰ コンピュータ基礎演習Ⅱ	コンピュータ基礎演習Ⅰ コンピュータ基礎演習Ⅱ
兼任	講師	中西 茂行 (64) <平成27年4月>	中西 茂行 (65) <平成27年4月>	中西 茂行 (66) <平成27年4月>	中西 茂行 (67) <平成27年4月>	中西 茂行 (68) <平成27年4月>
		スタディスキルズゼミⅠ スタディスキルズゼミⅡ 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会調査法	スタディスキルズゼミⅠ スタディスキルズゼミⅡ 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会調査法	スタディスキルズゼミⅠ スタディスキルズゼミⅡ 社会学Ⅰ 社会学Ⅱ 社会調査法	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ
兼任	講師	東四柳 史明 (66) <平成28年4月>			東四柳 史明 (69) <平成28年4月>	東四柳 史明 (70) <平成28年4月>
		文献資料研究法			文献資料研究法	文献資料研究法
兼任	講師	古畑 徹 (55) <平成29年4月>	古畑 徹 (56) <平成29年4月>	古畑 徹 (57) <平成29年4月>	古畑 徹 (58) <平成29年4月>	古畑 徹 (59) <平成29年4月>
		東洋史演習	東洋史演習	東洋史演習	東洋史演習	東洋史演習
兼任	講師	山本 吉次 (54) <平成29年4月>	山本 吉次 (55) <平成29年4月>	山本 吉次 (56) <平成29年4月>		
		近代史演習Ⅰ 近代史演習Ⅱ	近代史演習Ⅰ 近代史演習Ⅱ	近代史演習Ⅰ 近代史演習Ⅱ		
				河村 好光 (63) <平成28年4月>	河村 好光 (64) <平成28年4月>	河村 好光 (65) <平成28年4月>
				河村 好光 (63) <平成28年4月> 考古学演習Ⅲ 考古学実習Ⅱ	河村 好光 (64) <平成28年4月> 考古学演習Ⅲ 考古学実習Ⅱ	河村 好光 (65) <平成28年4月> 考古学演習Ⅲ 考古学実習Ⅱ
				榎木 裕 (67) <平成27年4月>	榎木 裕 (68) <平成27年4月>	榎木 裕 (69) <平成27年4月>
				榎木 裕 (67) <平成27年4月> スタディスキルズゼミⅠ スタディスキルズゼミⅡ	榎木 裕 (68) <平成27年4月> スタディスキルズゼミⅠ スタディスキルズゼミⅡ	榎木 裕 (69) <平成27年4月> スタディスキルズゼミⅠ スタディスキルズゼミⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月>	担当授業科目名
				兼任	講師	益子 待也 (62) <平成27年4月> スタディスキルズゼミⅠ 文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ 民俗学Ⅰ 民俗学Ⅱ 英米文化論Ⅰ 英米文化論Ⅱ		兼任	講師	益子 待也 (63) <平成27年4月> スタディスキルズゼミⅠ 文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ 民俗学Ⅰ 民俗学Ⅱ 英米文化論Ⅰ 英米文化論Ⅱ		兼任	講師	益子 待也 (64) <平成27年4月> スタディスキルズゼミⅠ 文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ 民俗学Ⅰ 民俗学Ⅱ 英米文化論Ⅰ 英米文化論Ⅱ	
				兼任	講師	リチャード・グラッ ン (55) <平成27年4月> English CommunicationⅠ English CommunicationⅡ Japanese Culture through English									
				兼任	講師	朝木 敏子 (60) <平成27年4月> 日本文学史Ⅰ 古典文学講義Ⅰ 古典文学講義Ⅱ 古典文学演習 古典文学特殊講義 プレ卒業研究演習 卒業研究		兼任	講師	朝木 敏子 (61) <平成27年4月> 日本文学史Ⅰ 古典文学講義Ⅰ 古典文学講義Ⅱ 古典文学演習		兼任	講師	朝木 敏子 (62) <平成27年4月> 日本文学史Ⅰ 古典文学講義Ⅰ 古典文学講義Ⅱ 古典文学演習	
				兼任	講師	王 玉 (57) <平成27年4月> 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ									
				兼任	講師	森田 一雄 (64) <平成27年4月> スポーツ科学Ⅱ		兼任	講師	森田 一雄 (65) <平成27年4月> スポーツ科学Ⅱ		兼任	講師	森田 一雄 (67) <平成27年4月> スポーツ科学Ⅱ	
								兼任	講師	法水 光雄 (69) <平成29年4月> 書道(書写実習)		兼任	講師	法水 光雄 (70) <平成29年4月> 書道(書写実習)	
				兼任	講師	佐々木 聡 (33) <平成28年4月> 東洋史文献講義 東洋史概説Ⅰ 東洋史概説Ⅱ 東洋史特殊講義		兼任	講師	佐々木 聡 (34) <平成28年4月> 東洋史文献講義 東洋史概説Ⅰ 東洋史概説Ⅱ 東洋史特殊講義					
												兼任	講師	寺田 達也 (50) <平成27年4月> 近・現代文学講義 近・現代文学演習A	
												兼任	講師	見瀬 和雄 (65) <平成27年4月> 日本経済史	

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成27年度】

・清水宣義教授死亡(平成26年12月)のため、就任不能。担当科目「地域連携プロジェクトⅠ」「地域連携プロジェクトⅡ」「プレ卒業研究演習」「卒業研究」は担当者複数のため後任予定はない。「考古学演習Ⅲ」「考古学実習Ⅱ」「考古学演習Ⅱ」「埋蔵文化財の保護と活用」は、次年度に向けて後任者の準備をしている。
・リック・ブローダウェイ教授の負担軽減のため、担当者複数である担当科目「地域連携プロジェクトⅠ」「地域連携プロジェクトⅡ」を減ずる。
・ゴードン・ペイトン教授の本人都合による就任辞退(平成27年3月)において、後任未定。担当科目「プレ卒業研究演習」「卒業研究」は担当者複数のため後任予定はない。他科目は、次年度に向けて後任者の準備をしている。担当科目「English Communication I」「English Communication II」「Japanese Culture through English」はリチャード・グラッソ兼任講師に変更。
・水井雅子教授の本人都合による就任辞退(平成27年3月)により、工藤義信講師を補充。担当科目「地域連携プロジェクトⅠ」「地域連携プロジェクトⅡ」は担当者複数のため後任予定はない。
・仲丸英起講師の負担軽減のため、担当者複数である担当科目「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」を減ずる。
・教育効果を考え、馬場先恵子兼任教授を専任教授とした。
・「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」の履修学生が多いため、学生の教育効果を考え2クラス開講とすることし、王玉兼任講師を追加。
・「スポーツ科学Ⅰ」「スポーツ科学Ⅱ」の履修学生が多いため、学生の教育効果を考え男女別開講とすることし、藤原勝夫兼任教授、森田一雄兼任講師を追加。
・当初、兼任講師の予定であった小嶋芳孝教員を清水宣義の死亡退職等もあり、教育効果を考慮し専任教授として再雇用。
・当初、兼任講師の予定であった東柳史明教員を清水宣義の死亡退職等もあり、教育効果を考慮し専任教授として再雇用。

【平成28年度】

・木梨由利教授が平成28年3月に定年を迎え、本人の希望により退職。後任に三好力講師を補充した。担当科目「基礎英語Ⅰ」「基礎英語Ⅱ」「英語プレゼンテーション初級Ⅰ」「英語プレゼンテーション初級Ⅱ」は担当者複数のため後任予定はない。
・教育効果を考え、馬場先恵子教授の担当科目に「地域連携プロジェクトⅡ」を追加。
・清水宣義教授(死亡)の担当科目「考古学演習Ⅲ」「考古学実習Ⅱ」の担当者として、河村好光兼任講師を補充。また、「埋蔵文化財の保護と活用」の担当者を中村晋也准教授に変更。
・平成28年3月に定年を迎え、本人の希望により併設の短期大学へ移動したため、榎木裕教授を兼任講師に変更。
・リック・ブローダウェイ教授の本人都合による退職(平成28年3月)において、後任未定。担当科目「英米文化論Ⅰ」「英米文化論Ⅱ」は、益子待也兼任講師に変更。
・就任辞退したゴードン・ペイトン教授の後任として、リチャード・グラッソ講師を補充。担当科目「World Culture through English I」「World Culture through English II」「English Discussion I」「English Discussion II」「Academic Writing」「English Writing」はリチャード・グラッソ講師に、「English Presentation (Intermediate) I」「English Presentation (Intermediate) II」「Academic Writing」は三好力講師に変更。
・体調不良による負担軽減のため、三瀬和雄教授の担当科目「スタディスキルズゼミⅠ」を森本哲介講師に変更。
・平成28年3月に定年を迎え、本人の希望により退職となった朝木敏子准教授を兼任講師として再雇用。担当科目「スタディスキルズゼミⅠ」は担当者多数のため、後任予定はない。
・負担軽減のため、中村晋也准教授の担当科目「スタディスキルズゼミⅠ」を馬場先恵子教授に変更。
・本人都合により退職(平成28年3月)した、仲丸英起講師の後任として加来奈奈講師を補充。担当科目「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」は担当者多数のため、後任予定はない。
・平成28年4月の法人内の異動により併設の短大教員となったため、益子待也兼任教授を兼任講師に変更。
・「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」の履修学生が当初の計画通りとなったため、王玉兼任講師を減員。
・所属学部にて職位の変更があったため、渡辺直勇兼任講師の職位を准教授に変更。
・本人都合により退職(平成28年3月)した、木村敦子兼任講師の後任として森本哲介講師を追加した。
・本務に専念することと、国田千恵子兼任講師が科目担当辞退。担当科目「心理学概論Ⅱ」は前川浩子准教授に、「社会心理学」は中嶋崇志准教授に変更。他科目は後任者未定。
・担当者辞退のため、倉田明子兼任講師の担当科目「東洋史文献講読」を佐々木聡兼任講師に変更。
・担当者辞退のため、倉田明子兼任講師の担当科目「東洋史概説Ⅰ」「東洋史概説Ⅱ」「東洋史特殊講義」を佐々木聡兼任講師に変更。

【平成29年度】

・平成29年1月より学長と理事長を兼務することとなったため、秋山稔教授の担当科目見直しを行い担当科目「地域連携プロジェクトⅠ」「地域連携プロジェクトⅡ」を専任教員として追加した小林純一准教授に変更、「プレ卒業研究演習」を追加。
・負担軽減のため、三好力講師の担当科目「英米文学演習Ⅱ」を減ずる。担当者複数のため、支障なし。
・教育効果を考え、馬場先恵子教授の担当科目に「地域連携プロジェクトⅠ」を追加。
・清水宣義教授(死亡)の担当科目「考古学演習Ⅱ」の担当者を小嶋芳孝教授に変更。
・負担軽減のため、中島彰史教授の担当科目「プレ卒業研究演習」「卒業研究」を減ずる。担当者複数のため、教員追加はない。
・教育効果を考え、工藤義信講師の担当科目に「地域連携プロジェクトⅠ」「地域連携プロジェクトⅡ」を追加。
・退職したリック・ブローダウェイ教授の担当科目「English Communication I」「English Communication II」「English Presentation (Intermediate) I」「English Presentation (Intermediate) II」を三好力講師に、「World Culture through English I」「World Culture through English II」「English Discussion I」「English Discussion II」をリチャード・グラッソ講師に変更。「プレ卒業研究演習」「卒業研究」は担当者複数のため、後任予定なし。
・教育効果を考え、リチャード・グラッソ講師の担当科目に「プレ卒業研究演習」「卒業研究」を追加。
・教育効果を考え、工藤義信講師の担当科目に「地域連携プロジェクトⅠ」「地域連携プロジェクトⅡ」を追加。
・教員の負担軽減のため、森本哲介講師の担当科目「スタディスキルズゼミⅠ」を減ずる。担当者複数のため、支障なし。
・本人の都合により、朝木敏子兼任講師の担当科目「古典文学特殊講義」「プレ卒業研究演習」「卒業研究」を柳澤良一教授に変更。
・教員の負担軽減のため、寺田達也准教授の担当科目「スタディスキルズゼミⅠ」を室橋弘人講師に変更。
・昇格のため、大滝宏一講師の職位を准教授に変更。
・教育効果を考え、「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」の科目担当者に小松洋一兼任教授を追加。
・辞退した国田千恵子兼任講師の後任として、室橋弘人講師を追加。
・職務多忙につき、藤原勝夫兼任教授の担当科目「スポーツ科学Ⅰ」を外山寛兼任教授に変更。
・専任教員追加により、中嶋崇志准教授の担当科目「社会心理学」を室橋弘人講師に変更。
・科目担当辞退により、角谷洋一兼任講師の担当科目「私のキャリアプランニングⅠ」「私のキャリアプランニングⅡ」を石崎建治教授、および三好力講師に追加。
・本人都合により、岸瑞代兼任講師の担当科目「書道(書写実習)」を法水光雄兼任講師に変更。
・教員の負担軽減のため、中西茂之兼任講師の担当科目「スタディスキルズゼミⅠ」「スタディスキルズゼミⅡ」を減ずる。担当者複数のため、支障なし。また、専任教員追加のため、「社会調査法」を室橋弘人講師に変更。
・専任を辞退し兼任教員となったため、東四柳史明教授を兼任講師に変更。
・担当者辞退のため、山本吉次兼任講師の担当科目「近代史演習Ⅰ」「近代史演習Ⅱ」を馬場先恵子教授に変更。

【平成30年度】

・寺田達也准教授が併設の短期大学へ移動したため、担当科目「近・現代文学特殊講義A」を秋山稔教授に、「日本文学史Ⅱ」を水洞幸夫教授に、「評論の読み方」は井内健太講師に変更し、「近・現代文学講読」「近・現代文学演習A」は引き続き兼任講師として担当。「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「プレ卒業研究演習」「卒業研究」は担当者複数のため、後任予定なし。
・健康上の理由により三瀬和雄教授が辞任(平成30年3月)のため、後任として本多俊彦准教授を補充。担当科目「日本経済史」は、引き続き兼任講師として担当。
・本人都合により三好力講師が辞任(平成30年3月)のため、後任として松村祐香理講師を補充。担当科目「Study English Abroad」「English Presentation (Intermediate) I」「English Presentation (Intermediate) II」はリチャード・グラッソ講師に追加。
・教育効果を考え、佐々木聡兼任講師を専任講師として追加。担当科目に「スタディスキルズゼミⅠ」「史学概論」「東洋史実習」を追加。
・教育効果を考え、井内健太講師を追加。
・平成28年3月に定年を迎えたため、本人の希望により小松洋一兼任教授が退職。担当科目は担当者複数のため、支障なし。
・健康上の理由により、柳澤良一教授の担当科目「漢文学講読Ⅱ」「古典文学特殊講義」を減じ、担当を井内健太講師に変更。
・小林純一准教授が他学科へ移動したため、専任教員の欄から兼任教員の欄に移動。
・昇格のため、坂東貢夫講師の職位を准教授に変更。

(注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
13	7	3	0	23	7	8	8	0	23	7	8	8	0	23
(13)	(7)	(3)	(0)	(23)						[Δ6]	[1]	[5]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告書提出時）の完成年度時の計画**」には、「**現在（報告書提出時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
教授 65 教授以外 60	2	2
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{23}{23} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{2}{23} = \boxed{8.69} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	清水 宣義	必修	地域連携プロジェクトⅠ	①	平成26年12月に病気により死亡退職したため。(27)	
			必修	地域連携プロジェクトⅡ	①		
			選択	考古学演習Ⅱ	①		
			選択	考古学演習Ⅲ	②		
			選択	考古学実習Ⅱ	②		
			自由	埋蔵文化財の保護と活用	①		
			必修	プレ卒業研究演習	①		
必修	卒業研究	①					
2	教授	ゴードン・ベイトソン	必修	English Communication I	①	都合により、平成27年3月をもって退職したため。(27)	
			必修	English Communication II	①		
			選択	Japanese Culture through English	①		
			選択	World Culture through English I	①		
			選択	World Culture through English II	①		
			選択	English Discussion I	①		
			選択	English Discussion II	①		
			選択	English Writing	①		
			必修	English Presentation (Intermediate) I	①		
			必修	English Presentation (Intermediate) II	①		
			選択	Academic Writing	①		
			必修	プレ卒業研究演習	①		
必修	卒業研究	①					
3	教授	水井 雅子	必修	地域連携プロジェクトⅠ	①	都合により、平成27年3月をもって退職したため。(27)	
			必修	地域連携プロジェクトⅡ	①		
			必修	基礎英語Ⅰ	①		
			必修	基礎英語Ⅱ	①		
			必修	英語プレゼンテーション 初級Ⅰ	①		
			必修	英語プレゼンテーション 初級Ⅱ	①		
			選択	英米文学概論Ⅱ	①		
			選択	原典講読Ⅰ	①		
			選択	原典講読Ⅱ	①		
			選択	英米文学演習Ⅰ	①		
			選択	英米文学演習Ⅱ	①		
			必修	プレ卒業研究演習	①		
			必修	卒業研究	①		
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
3	人	必修	18 科目	必修	18 科目	必修	0 科目
		選択	15 科目	選択	13 科目	選択	2 科目
		自由	1 科目	自由	1 科目	自由	0 科目
		計	34 科目	計	32 科目	計	2 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	リック・ブローダウェイ	必修	地域連携プロジェクトⅠ	①	平成28年3月に本人都合による退職により担当を辞退。(28)
			必修	地域連携プロジェクトⅡ	①	
			必修	English Communication I	①	
			必修	English Communication II	①	
			必修	English Presentation (Intermediate) I	①	
			必修	English Presentation (Intermediate) II	①	
			必修	World Culture through English I	①	
			必修	World Culture through English II	①	
			選択	English Discussion I	①	
			選択	English Discussion II	①	
			必修	プレ卒業研究演習	①	
			必修	卒業研究	①	
			選択	英米文化論Ⅰ	②	
選択	英米文化論Ⅱ	②				
2	講師	仲丸 英起	必修	キャリアデザインⅠ	①	平成28年3月に本人都合による退職により担当者を変更(28)
			必修	キャリアデザインⅡ	①	
			必修	史学概論	①	
			選択	西洋政治史	①	
			選択	西洋史概説Ⅰ	①	
			選択	西洋史概説Ⅱ	①	
			選択	西洋史文献講読Ⅰ	①	
			選択	西洋史文献講読Ⅱ	①	
			選択	西洋史演習	①	
			選択	西洋史特殊講義	①	
			必修	プレ卒業研究演習	①	
			必修	卒業研究	①	
3	教授	見瀬 和雄	必修	スタディスキルズゼミⅠ	①	平成30年3月に健康上の理由による退職により担当者を変更(30)
			必修	地域連携プロジェクトⅠ	①	
			必修	地域連携プロジェクトⅡ	①	
			必修	日本史概説Ⅱ	①	
			選択	古文書学演習Ⅱ	①	
			選択	古文書学実習Ⅰ	①	
			選択	古文書学実習Ⅱ	①	
			選択	近世史演習Ⅰ	①	
			選択	近世史演習Ⅱ	①	
			選択	日本経済史	②	
			必修	プレ卒業研究演習	①	
			必修	卒業研究	①	
4	准教授	寺田 達也	必修	スタディスキルズゼミⅠ	①	平成30年3月に併設の短期大学へ異動となったため兼任教員となる。(30)
			必修	キャリアデザインⅠ	①	
			必修	キャリアデザインⅡ	①	
			必修	日本文学史Ⅱ	①	
			選択	近・現代文学講読	②	
			選択	評論の読み方	①	
			選択	近・現代文学演習A	②	
			選択	近・現代文学特殊講義A	①	
			必修	プレ卒業研究演習	①	
			必修	卒業研究	①	

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
5	講師	三好 力	必修	英米文学概論 I	①	平成28年3月に本人都合による退職により担当者を 変更(30)							
			選択	英米文学講読 I	①								
			選択	英米文学講読 II	①								
			選択	英米文学演習 I	①								
			選択	Study English Abroad	①								
			必修	プレ卒業研究演習	①								
			必修	卒業研究	①								
			必修	English Communication I	①								
			必修	English Communication II	①								
			必修	English Presentation (Intermediate) I	①								
			必修	English Presentation (Intermediate) II	①								
			選択	Academic Writing	①								
			必修	私のキャリアプランニング I	①								
			選択	私のキャリアプランニング II	①								
合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)										
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
5	人	必修	35	科目	必修	35	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	27	科目	選択	22	科目	選択	5	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	62	科目	計	57	科目	計	5	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
8	必修	53	科目	必修	53	科目	必修	0	科目
	選択	42	科目	選択	35	科目	選択	7	科目
	自由	1	科目	自由	1	科目	自由	0	科目
	計	96	科目	計	89	科目	計	7	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{8}{23} = \boxed{34.78} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	木梨 由利	必修	基礎英語Ⅰ	①	平成28年3月に定年を迎え、本人の希望により退職となったため担当者を変更した(28)			
			必修	基礎英語Ⅱ	①				
			必修	英語プレゼンテーション初級Ⅰ	①				
			必修	英語プレゼンテーション初級Ⅱ	①				
			必修	英米文学概論Ⅰ	①				
			選択	英米文学講読Ⅰ	①				
			選択	英米文学講読Ⅱ	①				
			選択	英米文学演習Ⅰ	①				
			選択	英米文学演習Ⅱ	①				
			選択	Study English Abroad	①				
			必修	プレ卒業研究演習	①				
		必修	卒業研究	①					
2	教授	槻木 裕	必修	スタディスキルズゼミⅠ	②	平成28年3月に定年を迎え、本人の希望により併設の短期大学へ異動となったため兼任教員となる。(28)			
			必修	スタディスキルズゼミⅡ	②				
3	准教授	朝木 敏子	必修	スタディスキルズゼミⅠ	①	平成28年3月に定年を迎え退職となったため兼任教員として再雇用(28)			
			必修	日本文学史Ⅰ	②				
			選択	古典文学講読Ⅰ	②				
			選択	古典文学講読Ⅱ	②				
			選択	古典文学演習	②				
			選択	古典文学特殊講義	①				
			必修	プレ卒業研究演習	①				
必修	卒業研究	①							
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
3	人	必修	13 科目	必修	10 科目	必修	3 科目	必修	0 科目
		選択	9 科目	選択	6 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	22 科目	計	16 科目	計	6 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未就任となった3名のいずれの教員も平成26年4月の学科設置届出時においては就任する予定であったが、死亡退職や転出、自己都合による退職などやむを得ない事由により開設時に着任することができないものであった。

また、平成28年3月に辞任した5名についても、学科設置届出時においては継続する予定であったが、体調不良により併設の短期大学へ転出したことや、外国人が実家の都合により急遽母国へ帰国したこと、体調不良により定年後の再雇用を辞退するなど、やむを得ない事情と判断している。平成29年3月に辞任した教員はいない。平成30年3月に辞任した3名については、健康上の理由による兼任講師への変更、併設短期大学における幼児教育学科の認可設置に関わる移動、自己都合による退職など、やむを得ない事情と判断している。

平成28年度までは辞任した英語教員の後任が決まっていなかったが、平成29年度には後任未定の科目はなく、すべて解消している。また、辞任した教員の必修科目はいずれも複数で対応していた科目であり、未開講科目は発生しておらず、学生の履修等に不都合は生じていない。平成30年度には、20代の講師を1名、30代の講師を2名採用し、適正な教員組織編成を図っているものである。また、教員が辞退あるいは新教員が就任することについて、昨年までは在学生に対しては学科毎のガイダンス等で学生への周知を図るとともに、学生便覧やシラバス等も適正な修正を行っており、学生が混乱することはなかった。

引き続き、適正な学科運営ができるよう努めていく。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (27年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 (28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	<p>○人間健康学部健康栄養学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想を策定し、着実に実行すること。</p>	<p>教員組織編製の将来構想について、認可申請書における設置の趣旨に記載した通り、完成年度を迎える平成32年4月に主要な科目である公衆栄養学分野、給食経営管理分野、応用栄養学分野の教員を採用する計画としている。定年に関する規定を遵守することを第一に、いずれも教授又は准教授で、40歳代から50歳代を想定している。</p> <p>現在は個人都合による急遽の退職が続き、欠員となった臨床栄養学、学校栄養教育、給食経営管理の各分野について、現在のAC教員審査で補充計画を進めている。採用教員は教授、准教授のみならず、30歳代の講師又は助教を想定しており、適切な年齢構成になるよう計画している。(29)</p>	<p>教員組織編製の将来構想について、認可申請書における設置の趣旨に記載した通り、完成年度を迎える平成32年4月に主要な科目である公衆栄養学分野、給食経営管理分野、応用栄養学分野の教員を採用する計画としている。定年に関する規定を遵守することを第一に、いずれも教授又は准教授で、40歳代から50歳代を想定している。</p> <p>現在は個人都合による急遽の退職が続き、欠員となった臨床栄養学、学校栄養教育、給食経営管理の各分野について、現在のAC教員審査で補充計画を進めている。採用教員は教授、准教授のみならず、30歳代の講師又は助教を想定しており、適切な年齢構成になるよう計画している。(29)</p>
	<p>○芸術学部芸術学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。</p>	<p>学科の教員組織構成について、年齢構成は60歳代の年齢の教員の比率がやや高いことが危惧されるが、新学科設置時には熟達の教員が欠かせないことから、このような配置を行った。芸術の学問領域においては、この熟達した教員が30～40歳代の若手教員に技術的な指導を施し、技術の伝承を行っていくことから、任期満了あるいは定年等により60歳代の教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(29)</p>	<p>学科の教員組織構成について、年齢構成は60歳代の年齢の教員の比率がやや高いことが危惧されるが、新学科設置時には熟達の教員が欠かせないことから、このような配置を行った。芸術の学問領域においては、この熟達した教員が30～40歳代の若手教員に技術的な指導を施し、技術の伝承を行っていくことから、任期満了あるいは定年等により60歳代の教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(29)</p>

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未 履 行 事 項 について の 実 施 計 画
	<p>○経営情報学部経営情報学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。</p> <p style="text-align: right;">改善意見</p>	<p>設置時当初の年齢構成は60歳代6名、50歳代4名、40歳代4名、30歳代以下が2名となっており、いずれかの年代層に教員が偏ることのない構成とはなっていたが、比較的年齢構成は高いものであった。今後、任期満了あるいは定年等により60歳代の熟練教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(29)</p>	<p>未履行</p> <p>設置時当初の年齢構成は60歳代6名、50歳代4名、40歳代4名、30歳代以下が2名となっており、いずれかの年代層に教員が偏ることのない構成とはなっていたが、比較的年齢構成は高いものであった。今後、任期満了あるいは定年等により60歳代の熟練教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(29)</p>
	<p>○同一設置者が設置する既設学部等（金沢学院短期大学現代教養学科）の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。</p> <p style="text-align: right;">改善意見</p>	<p>平成28年4月に金沢学院短期大学ライフデザイン総合学科を改組して設置した現代教養学科については、学問領域を文学関係とすることにより、一般社会が求める確かな学びの基盤を持った学生を育成することを目指している。しかしながら、学生募集においてはこの新学科の特色が受験生にうまく浸透しなかったことがあり、初年度は入学定員100人に対し入学者37人（0.37倍）、今年度は入学者41人（0.41倍）となった。平成30年度に本学科の入学定員50人を振り替えて、新たに幼児教育学科の設置認可申請を行っており、本学科の入学定員は50人に変更することとしている。改組により短期大学の可能性を模索する一方で、今後も近隣の高校に対して本学科の学修内容の周知を図り、入学定員確保に向けた学生募集に努めていくこととしている。(29)</p>	<p>未履行</p> <p>平成28年4月に金沢学院短期大学ライフデザイン総合学科を改組して設置した現代教養学科については、学問領域を文学関係とすることにより、一般社会が求める確かな学びの基盤を持った学生を育成することを目指している。しかしながら、学生募集においてはこの新学科の特色が受験生にうまく浸透しなかったことがあり、初年度は入学定員100人に対し入学者37人（0.37倍）、今年度は入学者41人（0.41倍）となった。平成30年度に本学科の入学定員50人を振り替えて、新たに幼児教育学科の設置認可申請を行っており、本学科の入学定員は50人に変更することとしている。改組により短期大学の可能性を模索する一方で、今後も近隣の高校に対して本学科の学修内容の周知を図り、入学定員確保に向けた学生募集に努めていくこととしている。(29)</p>

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
<p>設置計画履行状況</p> <p>調 査 時</p> <p>(30年2月)</p>	<p>○人間健康学部健康栄養学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想を策定し、着実に実行すること。</p>	<p>教員組織編製の将来構想について、認可申請書における設置の趣旨に記載した通り、完成年度を迎える平成32年4月に主要な科目である公衆栄養学分野、給食経営管理分野、応用栄養学分野の教員を採用する計画としている。定年に関する規定を遵守することを第一に、いずれも教授又は准教授で、40歳代から50歳代を想定している。</p> <p>個人都合による急遽の退職が続いたが、学校栄養教育、給食経営管理の各分野については、AC教員審査で補充を完了した。また、欠員となっている臨床栄養学、新たに欠員が出た栄養学分野の教員は、現在AC教員審査により補充する計画を進めている。今後、任期満了あるいは定年等により60歳代の熟練教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(30)</p>	<p>教員組織編製の将来構想について、認可申請書における設置の趣旨に記載した通り、完成年度を迎える平成32年4月に主要な科目である公衆栄養学分野、給食経営管理分野、応用栄養学分野の教員を採用する計画としている。定年に関する規定を遵守することを第一に、いずれも教授又は准教授で、40歳代から50歳代を想定している。</p> <p>個人都合による急遽の退職が続いたが、学校栄養教育、給食経営管理の各分野については、AC教員審査で補充を完了した。また、欠員となっている臨床栄養学、新たに欠員が出た栄養学分野の教員は、現在AC教員審査により補充する計画を進めている。今後、任期満了あるいは定年等により60歳代の熟練教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(30)</p>
	<p>○芸術学部芸術学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。</p>	<p>学科の教員組織構成について、年齢構成は60歳代の年齢の教員の比率がやや高いことが危惧されるが、新学科設置時には熟達の教員が欠かせないことから、このような配置を行った。芸術の学問領域においては、この熟達した教員が30～40歳代の若手教員に技術的な指導を施し、技術の伝承を行っていくことから、任期満了あるいは定年等により60歳代の教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(30)</p>	<p>学科の教員組織構成について、年齢構成は60歳代の年齢の教員の比率がやや高いことが危惧されるが、新学科設置時には熟達の教員が欠かせないことから、このような配置を行った。芸術の学問領域においては、この熟達した教員が30～40歳代の若手教員に技術的な指導を行っていくことから、任期満了あるいは定年等により60歳代の教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(30)</p>

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	<p>○経営情報学部経営情報学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。</p>	<p>設置時当初の年齢構成は60歳代6名、50歳代4名、40歳代4名、30歳代以下が2名となっており、いずれかの年代層に教員が偏ることのない構成とはなっていたが、比較的年齢構成は高いものであった。今後、任期満了あるいは定年等により60歳代の熟練教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(30)</p>	<p>設置時当初の年齢構成は60歳代6名、50歳代4名、40歳代4名、30歳代以下が2名となっており、いずれかの年代層に教員が偏ることのない構成とはなっていたが、比較的年齢構成は高いものであった。今後、任期満了あるいは定年等により60歳代の熟練教員が退職する平成32年4月には、定年に関する規定を遵守することを第一に、30～40歳代の准教授又は講師を採用することとし、実力ある教員を登用していきたい。また、年齢構成が偏らないような人員計画としていく予定である。(30)</p>
	<p>○同一設置者が設置する既設学部等（金沢学院短期大学現代教養学科）の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。</p>	<p>平成30年度に金沢学院短期大学現代教養学科の入学定員50人を振り替えて、新たに幼児教育学科を設置することにより、現代教養学科の入学定員を50人に変更した。これにより定員充足率が0.41より0.72へと大幅に改善したものの、定員充足率1.0には及んでいない。引き続き、学問領域を文学関係とする金沢学院短期大学現代教養学科の学びが、一般社会が社会人に求める能力の基盤となっていることを受験生に浸透させる学生募集活動を展開し、入学定員確保に向けた取り組みを続けていくこととしたい。(30)</p>	

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<文学部 文学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<p>① 施設・設備</p> <p>学生1人当り納付金</p> <p>日本文学専攻</p> <p>第1年次 1,190千円、第2年次 970千円 第3年次 970千円、第4年次 970千円</p> <p>英米文学専攻・心理学専攻</p> <p>第1年次 1,190千円、第2年次 1,000千円 第3年次 1,000千円、第4年次 1,000千円</p> <p>歴史学専攻</p> <p>第1年次 1,190千円、第2年次 1,020千円 第3年次 1,020千円、第4年次 1,020千円</p>	<p>① 教育の充実を図るため、従来の施設充実費と実習費を併せて教育充実費とし、金額の見直しを行った。</p> <p>日本文学専攻</p> <p>第1年次 1,210千円、第2年次 990千円 第3年次 990千円、第4年次 990千円</p> <p>英米文学専攻・心理学専攻</p> <p>第1年次 1,210千円、第2年次 1,020千円 第3年次 1,020千円、第4年次 1,020千円</p> <p>歴史学専攻</p> <p>第1年次 1,210千円、第2年次 1,040千円 第3年次 1,040千円、第4年次 1,040千円</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

本学では、FD活動は、学長指揮のもとで大学改革を推進するための学内組織「教育開発センター」が取り組むプロジェクトの1つに位置付けられており、これらを推進する組織として大学FD委員会を全学的な委員会として設置し、活動を行っている。また、SD活動については、総務部職員が中心となり、計画的に実施している。平成30年度は、FD活動との連携を重視し、SD担当者も大学FD委員会に所属し、ともに計画を立てることとしている。

※関係規程等

○金沢学院大学ファカルティ・デベロップメント(FD)委員会規程

施行 平成20年4月1日

(趣旨)

第1条 この規程は、金沢学院大学学則第24条の2並びに学校法人金沢学院評価委員会規程第8条の定めに基づき、金沢学院大学(以下「本学」という。)に設置するファカルティ・デベロップメント(FD)委員会(以下「委員会」という。)について、必要な事項を定めるものとする。

(任務)

第2条 委員会は、本学の教育研究活動の向上に関して検討を行い、その質の充実を図ることを目的として、次の事項を審議し、必要に応じて教学審議会の議に付する。

- (1) FD活動の企画立案
- (2) FD活動の実施計画の立案
- (3) FD活動の点検
- (4) FD活動に関する情報の収集と提供
- (5) その他、理事長・学長の諮問する事項

2 委員会の承認のもとに、年度ごとに必要に応じた分野の小委員会を設ける。なお、小委員会は、委員会に検討・実施事項を報告するものとする。

3 委員会が必要と認める場合、併設校である金沢学院短期大学FD委員会と連携することができる。

(構成)

第3条 委員会は、原則として、次の各号に定める委員を以て組織する。ただし、必要がある場合、第3項が規定する小委員会委員の中から若干名を加えることができる。

- (1) 委員長
- (2) 委員(小委員長) 若干名

2 前項の委員長は学長が任命し、委員は委員長が委嘱する。

3 委員は、原則5名以内の小委員会委員を以て各小委員会を組織する。

(任期)

第4条 委員の任期は1か年とする。ただし、再任を妨げない。

(会議)

第5条 委員会は、委員長が招集し、議長となる。

2 委員長に事故あるときは、予め委員長が指名した委員がその職務を代行する。

3 委員会が必要と認めた場合は、委員以外の教職員の出席を求め、意見を聴取することができる。

(事務)

第6条 委員会に係る事務は、教務部が所掌する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成29年度は教育開発センターのプロジェクトとして、副学長が中心となり、各学部から選出したプロジェクトメンバーで議論を重ね、隔週で開催されている教育開発センター会議において、審議、意見聴取や報告等を行った。

c 委員会の審議事項等

教員の教育力の一層の向上を目指し、教育の実質化を図るために、定期的を開催するFD研修会の企画について議論を重ねている。また、ピアレビュー改革プロジェクトを立ち上げて、授業評価アンケートやピアレビューの実施方法について見直し、評価結果について集計・分析も実施している。

SDについては、総務部とも連携し、研修会の企画について、議論を重ねた。

② 実施状況

a 実施内容

- ① 教員相互の授業参観及びピアレビュー
- ② 授業評価アンケート
- ③ FD研修会・SD研修会

b 実施方法

① 前期は平成29年6月26日（月）～7月14日（金）の期間、後期はすべての期間をピアレビュー期間に設定し、教員全員がピアレビューのために授業を公開して、空き時間のある教員が参観し参観記録を提出した。

② 前期及び後期の2回、授業後に10項目の質問と自由記載のアンケート調査を実施した。

③ FD研修会・SD研修会

平成29年度は以下の要領で、併設の金沢学院短期大学と合同で全学的な研修会を実施した。

第1回FD研修会

日時：平成29年9月6日（水）14:00-16:00

- 内容：1 本学のFD活動の確認
2 ピアレビューの改革について
3 ティーチング・リソースの共有について
4 ワークショップ「知識構成型ジグソー法」

第2回FD研修会兼第1回SD研修会

日時：平成29年11月17日（金）16:40-17:40

テーマ：障がいのある学生の就学支援について

- 内容：1 本学の要支援学生の状況と担当者からの問題提起
① 保健室担当者から
② 相談室担当者から
2 実際の支援の取り組み事例報告

第3回FD研修会

日時：平成29年12月13日（水）16:40-17:40

テーマ：学生の成績評価について

- 内容：1 全学統一試験マニュアルの導入について
2 成績評価の公平性の担保（評価の実質化）

第2回SD研修会

日時：平成29年12月25日（月）16:30-17:30

テーマ：SD義務化についてと各種研修会報告

- 内容：1 趣旨説明「SDとはーSD義務化の背景からー」
2 研修会報告
① 「平成29年度大学中堅職員向け研修会報告」
② 「研修参加報告」

c 開催状況（教員の参加状況含む）

FD研修会およびSD研修会への参加については、学長がリーダーシップをもって全員参加を呼び掛けている。そのため、やむを得ない出張や会議あるいは当番職員を除いて、ほぼ全員が出席している。各研修会の出席状況については以下のとおりである。

第1回FD研修会 出席者76名（大学教員60名 短大教員14名 事務職員2名）

第2回FD研修会兼第1回SD研修会 出席者91名（大学教員51名 短大教員18名 事務職員22名）

第3回FD研修会 出席者92名（大学教員76名 短大教員16名）

第2回SD研修会 出席者74名（大学教員37名 短大教員15名 事務職員22名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

第1回FD研修会では、教育開発センターに設置されたFDプロジェクトの位置づけについて説明し、授業改善のための改革案について説明した。これまで実施してきたピアレビューについては、後期以降は全ての授業回を参観可とし、参観後は相互もしくはチームでディスカッションを行い、振り返りを重視することとした。また、一昨年からの継続内容である「アクティブラーニング」の技法の一つとして、知識構成型ジグソー法についてのワークショップも行い、さらなるアクティブ・ラーニングの導入を推進した。

第2回FD研修会では、事務職員をも対象としたSD研修会として、障がいのある学生の修学支援について、本学の実情を保健室および相談室の担当者から報告した。また、発作を目撃した時の対応や、聴覚障害の学生のためのノートテイク制度についてなど、全学的に再確認をし、障がいのある学生に対する対応改善に役立つ内容となった。

第3回FD研修会は、公平な学生評価を行うための、全学的に統一した定期試験の実施マニュアルについての説明を行った。今後は、さらに学生評価の統一的な基準について検討をすすめることとしている。

第2回SD研修会は、平成29年度からSDが義務化された背景と本学におけるSDについての説明があり、教員と職員との協働体制の重要性を参加した教職員で共有することができた。また、学外研修会の参加者から研修内容についての報告があり、情報の共有化をはかっている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期及び後期の2回実施した。授業後に10項目の質問と自由記載欄のあるマークシートを配付してアンケート調査を実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果については、教育開発センター会議において報告がされている。その内、早期対応が必要と思われることについては、学長の指示のもとで個別に対応を済ませてきている。

なお、アンケート報告書は作成完了後に学内グループウェアに登録して全教員に公開しているが、教員への批判等の取り扱いについて慎重を期すため、学生への公開は今のところ予定していない。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設初年度にあたる平成27年度から、本件改組の趣旨を達成できるよう、学生が自らの興味、関心を足がかりとして、学修を進める経験をとおして、主体的に問題を発見し、解を見出し、解決につなげていく力を修得できるように授業の工夫を行っている。また、1学科体制のもと、教員間・科目間の連携を重視し、学習の幅を広げることを可能としており、学生の主体的な学修を支える教育体制の充実を図っている。その結果として、学士力を担保しうる教育課程及び社会人・職業人として必要とされる力を備えた人材の育成を目指したい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- ・平成27年6月末 公表
- ・平成30年度に自己点検・評価を行い、平成31年6月末に公表予定

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を作成し、大学ホームページ「情報公開」にて公開している。
- ・平成30年度実施の自己点検・評価報告書については、平成31年6月末に大学ホームページ「情報公開」にて公開する予定である。

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成30年度に自己点検・評価を実施する計画であり、認証評価の受審については、平成33年度に日本高等教育評価機構の評価を受ける計画としている。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成 30年 8月 末日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。